

平成 30 年度 事業計画書



ドリーム保育園

社会福祉法人 真正福祉会

〒905-0228 沖縄県本部町字伊野波 438-1 番地

Tel 0980-47-3602 fax 0980-47-6205

もくじ

はじめに	1
施設概要	3
建物規模その他	4
苦情や要望のお問い合わせ	4
施設の理念・方針・目標	5
年間行事予定表(月別)	6
保育課程	9
デイリープログラム	10
年間指導計画	12
食育計画書	17
年間保健行事予定	22
園での薬の取り扱いについて	24
登園許可証等一覧表	25
自衛消防組織図	26
防火管理組織図	27
保護者との連携	28
年間行事予定表	31

はじめに

平成 28 年、日本の出生数がついに 100 万人を下回り超少子化社会となった今、夢をつむぐ子育て支援の「ニッポン一億総活躍プラン」や待機児童解消や保育の諸課題を見直した「子育て安心プラン」、そして日本の未来を担う子どもへの投資「人づくり改革」のために示された「新しい経済政策パッケージ」と、国の保育政策への関心度もかつてないほど注目されています。それに伴って関連する環境も大きく変わろうとしています。このような社会情勢において、保育園の果たすべき役割や期待されるものをも大きく、またそれを事業計画に反映させて保育事業を展開させることは、保育園の責務といえます。

以下に示す事業計画の各項目は、社会福祉法人真正福祉会ドリーム保育園の平成 30 年度の方針性の柱となるものです。

I 施設理念の整備

昨年度は、真正福祉会（3 保育事業所・1 介護事業所）の 4 施設統一した法人理念を整備し、法人研修会で法人全職員へ周知し全ての施設の玄関ホール壁にパネル掲示するなど法人内外へ法人理念の周知を図りました。

それをふまえ、ドリーム保育園の理念を現在の（児童）福祉施設に相応しいものに改定します。具体的には 30 年度内での策定を目指しますが、基本骨子としては、①児童福祉としての使命を果たすこと、②保育指針に則った子どもの最善の利益を目指す保育実践とすること、③保育園の地域貢献や保育園の魅力を園外へ発信することの 3 項目を重点とします。

さらに理念をふまえた基本方針と目標を合わせて策定します。

II 保育の魅力のアピール

昨今マスコミで騒がれたおかげで、保育士の処遇は以前より確実に改善されています。全ての保育士が対象でなかったり、条件としてキャリアアップ研修の受講があるなど無条件で歓迎できるものではありませんが、保育士不足の解消の一助にはなるものと思われます。

しかしながら、今いる保育士がいつまでも定着するかはその施設の努力次第であり、必要な人数の保育士が確保できるかは、施設の魅力を地域社会に向けて積極的にアピールしていく姿勢にもよります。

現在、自園の情報発信としては、①園だより（「ドリーム通信」）、②ホームページ、③法人機関紙（「しんせい」）がありますが、さらに園独自のパンフレットを策定します。パンフレットは、従来の紙媒体ではなくホームページ上で掲

載した情報がそのままパンフレットになる方法をとります。

III 地域貢献

社会福祉施設に求められる責務として近年取り上げられているのが、地域貢献です。保育園であれば、児童福祉施設としての専門性や実益を、施設独自の手法で地域社会に貢献します。

ドリーム保育園は、平成4年度から地元の高齢者世帯へ弁当を届ける「給食サービス」を実施しており、姉妹施設の介護施設「どりーむはうす」へも、法人の3保育園で慰問することをこの4年間続けてきました。さらに、ドリーム保育園では昨年度より、本部町内の各字から高齢者を園に招く「ミニデイサロン」も行っており、高齢者との交流事業は、高齢者と園児双方にとって有益な事業であるので、いずれも継続して実施します。

平成30年度の新たな取り組みとして、これまで年間2回だった保育参観を、2ヵ月に1回の年間6回行います。親御さんは自分の子どもが普段保育園でどのように過ごしているか気になるでしょうし、気軽に見学ができればしたいと思う親御さんはおおいはずです。また、保育園での様子が頻繁に自分で確認できれば、保育園の敷居が一層低くなり、信頼関係の構築につながると期待できます。

IV 年間研修計画

職員が受ける研修は、園内（OJT）、園外（OFF-JT）の2種類あり、研修の主催は、園、法人、沖私保連、沖私保連北部ブロック、県社協、全私保連、九州保育三団体、その他の団体と多岐に渡っており、日頃の保育の業務を調整しながらバランスよく研修を受講するには、年間の研修計画をしっかりと組み立てなければなりません。

そこで、30年度に開催される全ての研修をピックアップし、派遣調整をします。また、処遇改善加算Ⅱの対象となる研修もありますから、有効なレポート（復命書）を期限内に提出させ、研修で得た知識や技術を、業務に活かすよう促します。

V 保育環境

園舎内、園庭、グラウンドの環境改善の取り組みを強化します。園舎内は全部屋の相応しい壁装飾、玄関ホール、階段など共有スペースの活用を、花卉・観葉植物の適材適所を、園庭は遊具の安全確認と補充整備、ビオトープなど自然環境の補充整備を、グラウンドは毎月1回の定期的な整地と職員専用駐車場の整備をすすめます。

施設概要

施設の種類及び名称	第二種社会福祉法人児童福祉施設 ドリーム保育園
施設長	仲地 賢
施設の所在地	〒905-0228 沖縄県国頭郡本部町伊野波 438-1 番地
施設設置許可年月日	昭和 56 年 4 月 1 日
苦情解決責任者	仲地 賢(施設長)
苦情受け付け担当者	副島 初子(主任保育士)
第三者委員	松岡 秀年(介護施設長、作業療法士) 友寄 隆央(自営業)
防火管理者	仲地 賢(施設長)
嘱託医	医療法人 もとぶ野毛病院 医療法人 もとぶ歯科

建物規模その他

敷地面積	2千平方メートル
敷地の所有者	本部町
建築年月日	平成23年1月
事業開始年月日	昭和56年4月1日
建物の構造	鉄筋コンクリート造2階建て
建物の面積	894.52 m ²
入所定員	80名(0歳児: 8名、1歳児: 18名、2歳児: 18名、 3歳児: 18名、4歳児: 18名 計80名)
入所現員	87名(0歳児: 10名、1歳児: 18名、2歳児: 18名、 3歳児: 22名、4歳児: 19名 計87名)

施設の部署毎の面積	0歳児室:57.85 m ²	1歳児室:39.75 m ²
	2歳児室:42.33 m ²	3歳児室:34.2 m ²
	4歳児室:34.2 m ²	特定保育室:51 m ²
	遊戯室:39.6 m ²	一時保育室:42.9 m ²
	子育て支援センター:48.3 m ²	
	医務室兼安静室:17.2 m ²	
	厨房:28.08 m ²	事務室:36.84 m ²
	玄関ホール:52.08 m ²	2階ステージ:32.9 m ²

苦情や要望のお問い合わせ

当施設では、保護者や地域の皆様からの苦情や要望、ご意見について前述の苦情解決担当者やご意見箱を通してお問い合わせをおこなっています。よりよい保育サービスの提供のためにもお気軽にお問合せください。

下記の期間へも相談できます。

沖縄県福祉サービス運営適正化委員会

098-882-5704

施設の理念・方針・目標

i 保育理念

『一人ひとりを大切に 生きる力を培う保育』

ii 保育方針

1. 子ども一人ひとりの個性を理解し、かけがえのない主体として受け止める
2. 自分の意志や気持ちを表現する力を育てる
3. お互いを大切にし、人との関係を築く力を養う
4. 生活の実体験を通して、生きる力を培う
5. 自然とふれあい、命の不思議に気づく感性をはぐくむ

子どもの乳幼児期は、人格形成にとっても極めて重要な時期といえる。それには家庭における安定した親子関係の持続が好ましいが、様々な事情から生活時間の大半を保育園で過ごす子どもに対しては、家庭に代わる機能をもって、特別な配慮の中で保育する必要がある。

そのため、子どもを集団で見るのではなく、あくまで一人ひとりの子どもを対象にする意識で、すべての保育を展開していかなければならない。また、子どもは自然に育つのではなく、人との関係の中で子ども自身が獲得して発達していくものである。

したがって保育士は、もう一方の養育者である保護者とよく連携しながら、子ども一人ひとりに対する愛情をもって、養護と教育への行き届いた環境を整え保育をすすめていく。

以上の視点に立って、どのような子どもになってほしいかを 5 項目の保育方針をもって日々の保育に取り組んでいく。

平成30年度ドリーム保育園年間行事予定表

	主要行事	定例行事	デイリーアクティビティ
4月	入園式 ならし保育 保護者会 このぼり掲揚式 環境美化作業 ぎょう虫・尿検査	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議
5月	春の親子遠足 個人面談 ミニデイサロン 保育参観	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議
6月	内科検診 歯科検診 貧血検査 北部ブロック職員 交流会	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議 プール（そら、たいよう） 全私保連全国大会
7月	七夕会 保護者会 海洋まつり 夕涼み会 監査 ミニデイサロン 保育参観	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議 プール（そら、たいよう） 九州保育三団体研究大会
8月	お泊り保育	全体朝会 給食サービス 消火・避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議 プール（そら、たいよう） 沖私保連保育研究大会

9 月	おじいちゃん・おばあちゃん触れ合い会 保護者会 ミニデイサロン 保育参観	全体朝会 運動会練習 給食サービス お誕生日会 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議 プール（そら、たうよう） 津波想定避難訓練
10 月	運動会 ギョウ虫・尿検査	全体朝会 運動会練習 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議
11 月	本部町福祉まつり 内科健診 ミニデイサロン 保育参観	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾」	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議
12 月	クリスマス会 歯科検診 ウニムーチャー	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議 北部ブロック園内研究発表会 不審者想定避難訓練
1 月	町さくら祭り出演 みかん狩り おゆうぎ会 ミニデイサロン 保育参観	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議 県社協保育研究大会
2 月	豆まき	全体朝会 給食サービス 避難訓練	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議

		地震避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	法人実践研究発表会
3月	お別れ遠足 ひなまつり会 進級式 卒園式 新学年度準備	全体朝会 給食サービス 避難訓練 お誕生日会 わらべうた 論語塾	お弁当会 月曜ミーティング 職員会議・給食会議

保育理念	一人ひとりを大切に、生きる力を培う保育			
保育方針	1) 子ども一人ひとりの個性を理解し、かけがえのない主体として受け止める。 2) 自分の意思や、気持ちを表現できる力を育てる。 3) お互いを大切に、人との関係を築く力を養う。 4) 生活の実体験を通して、生きる力を培う。 5) 自然とふれあい、命の不思議さに気づく感性をはぐくむ。			
保育目標	丈夫な身体・感性豊かな子			
社会的責任	人権尊重	説明責任	情報保護	苦情処理・解決
児童福祉施設として、子育て家庭や地域に対し、保育園の役割を確実に果たす。	保育士等は、保育の営みが子どもの人権を守るために法的・制度的に裏付けられている事を認識、理解する。	保育者や地域社会と連携や交流を図り、風通しの良い運営をする事で一方的な「説明」でなく、わかりやすく応答的な「説明」をする。	保育にあたり知りえた子どもや保護者に関する情報は、正当な理由なくもたしてはならない(児童福祉法第18条の22)	苦情責任者・施設長:仲地賢 苦情解決担当:副島初子 全職員で共通理解を図る。
☆発達過程 0歳児クラスから4歳児クラスまでの5クラスで園生活を送るが、保育所指針の8つの発達段階を前提条件としている。又一人ひとりの成長段階を踏まえた上で、実際には養護と教育が一体となって保育は展開される。		☆地域の実態とそれに対応した事業・行事 緑豊かな山、畑、川に囲まれた地域にあり、自然を生かした保育内容・地域のニーズにより延長保育・一時保育・保育所地域活動事業・地域子育て支援センターの特別事業を実施し地域の子育てセンターとしても機能している。		
保育子ども目標の	0歳児	一人ひとりの子どもの成長を優しく見守り、安心できる保育士とゆったりと過ごし、信頼関係を築いていく。	3歳児	保育士や友達と遊ぶ中で自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現する。
	1歳児	安心できる保育士との関係の下で「自分で」「できた」を大切にすること。	4歳児	生活経験を通して相手の立場を考えたり、認め合ったりして友達との関わりを深めたり、決まりの大切さに気づき守ろうとする。
	2歳児	衛生的で安全な環境の下で、心身ともに満たされる体験をする。		

保育内容

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児
養護	生命の保持 ○人の基本的信頼関係が芽生える ○一人ひとりの生活リズムが整うように配慮する	○特定の保育士との信頼関係が更に深まり、愛着関係が育まれるように接する	○生活や遊びの中で自我が育つような関わりを持つ ○気候に応じて体調管理をする	○基本的生活習慣が身に付けられるように援助する ○運動機能が高まるようにする	○自ら体調の変化に気づく ○運動量が増し活発に活動できるように配慮する。
	情緒の安定 ○発達過程を的確に把握し、応答的なふれあいや言葉掛けを行う	○スキンシップにより保育士との関わり心地よさや安心感を得るようにする	○子どもの気持ちを受容し共感しながら継続的な信頼関係を築いていく	○主体的な活動を促す環境を構成し探索意欲が高められるように見守る	○多様な経験を通し自己肯定感を育み、自信や保育士への信頼を得られるようにする
教育	健康	○清潔になる事の心地よさを感じる	○身の回りの簡単な事を自分でしようとする気持ちが芽生える	○生活の中で援助してもらいながら、自分で出来たことに喜びを感じる	○身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分でしようとする
	人間関係	○特定の保育士との関わりにより、信頼関係が生まれる	○保育士や友達に関心をもち、真似をしたりして自ら関わろうとする	○生活の遊びの中で、順番を待つなどの決まりがあることを知る	○友達との簡単なルールがある遊びをする中でルールを守る。
	環境	○安心できる人的及び物的環境の下で、感覚の働きを豊かとする	○好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、様々な遊びを楽しむ	○自然とふれあう中で、好奇心や探究心が生まれる	○身近な動植物に親しみを持ち、世話をする事で生命の尊さに気づく
	言葉	○語りかけられることにより声を出したり応えようとする	○言葉のやりとりの中で声や言葉で気持ちを表そうとする	○生活や遊びの中で、簡単な言葉のやりとりを楽しむ	○友達の話の聞いたり、保育士に質問したり、興味を持った言葉によるイメージを楽しむ
	表現	○土や水などの素材に触れ、全身で感覚を楽しみ感性を育むを育む	○保育士と一緒に歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ	○保育士や友達と遊ぶ中で自分なりのイメージを膨らませ楽しんで遊ぶ	○様々な素材や遊具に親しみ、友達と工夫して遊ぶ
食育	食を営む力の基礎	○食べる事に意欲を持つ	○いろいろな食材に関心をもち、食べる楽しさを味わう	○意欲的に食べるようになる	○食べる事の楽しさを知る
健康支援	○看護師による健康発育発達状態の把握 ○栄養士による食育指導 ○心身状態や家庭生活、養育状態の把握と専門機関との連携 ○年2回の内科、歯科検診・貧血検査、尿・蛭虫検査 ○検査結果異常が認められたとき、体調不良の時の対応				
環境・衛生管理	○施設内外の整備、用具等の清掃及び消毒、安全管理及び自主点検(月1回) ○年1回の外部事業者による点検及び清掃、整備				
安全対策・事故防止	○毎月の避難訓練(火災・地震・津波・不審者対応) ○年2回の自衛的消火訓練 ○救命講習会(AED含む)				
保護者・地域等への支援	○育児相談事業 ○育児講座の開催 ○実習生・職場体験・ボランティアの受け入れ				
研修計画	○新保育所保育指針に対応した園外、園内研修 ○園外研修(県外・県内) ○研修報告会 ○園内研修(保育内容・ケース会議等)				
幼・小学校との連携	○幼稚園と定期的な交流会 ○保育所児童保育要録を小学校へ送付				
特色ある保育	○自然体験 ○わらべうた ○高齢者交流事業 ○物作り ○論語塾				
地域の行事への参加	○福祉祭り ○桜まつり ○高齢者施設訪問 ○私保連祭り ○海洋まつり				

デイリープログラム

0歳児(にじ組)

【順次登園】 7:30～

朝の挨拶、朝の視診・触診、検温をする。

所持品の整理

【合同保育】 にじ・ほし組 室内遊び

【おやつ】 9:00～

朝のおやつを食べる

【あそび】 室内・戸外遊び

【食事】 10:30～ 食事をする

【入浴】 10:50～ シャワーを浴びる。授乳

【午睡】 11:00～ 休息をとる

【起床】 14:30～ 順次起床する。

検温する。おやつ準備

【おやつ】 14:45～ おやつを食べる

【沐浴】 15:30～ 着替えをする。検温をする。

【あそび】 室内自由遊び

【降園準備】 所持品の整理、授乳

【順次降園】 16:30～

遊びながらお迎えを待つ

1歳児(ほし組)

【順次登園】 7:30～

朝の挨拶、朝の視診・触診、検温をする。

所持品の整理

【合同保育】 にじ・ほし組 室内遊び

【おやつ】 9:00～

朝のおやつを食べる

【排泄】 おむつ交換、排泄

【朝のお集まり】 朝の歌・あいさつ、出席確認

【設定保育】 見る・聞く・リズム遊びなどの設定保育

室内・戸外遊び

【食事】 11:00～ 食事をする。歯磨き

【排泄・入浴】 排泄・シャワー、沐浴、着替え

【午睡】 12:00～ 休息をとる

【起床】 14:45～ 順次起床する。排泄、手洗い

【おやつ】 15:00～ おやつを食べる

【着替え】 15:30～ 顔や手を拭く

【お集まり】 16:00～ 帰りの歌・あいさつ

【降園準備】 所持品の整理

【順次降園】 16:30～ 遊びながらお迎えを待つ

デイリープログラム

2歳児(つき組)

【順次登園】 7:30～

朝の挨拶、所持品の整理

【合同保育】

つき・たいよう・そら組

各自好きな遊びをする

【排泄】 9:00～ 排泄・手洗い

【お集まり】 9:30～ 朝の歌・あいさつ、出席確認

【設定保育】 10:00～ 五領域に沿った保育(あそび)

【食事】 11:00～ 食事をする。歯磨き

【排泄・入浴】 排泄、シャワー(身体拭き)、着替え

【午睡】 12:30～ 休息をとる

【起床】 14:45～ 起床、排泄、手洗い

【おやつ】 15:00～ おやつを食べる

【降園準備】 所持品の整理・身支度を整える

【お集まり】 16:00～ 帰りの歌・あいさつ

【順次降園】 16:30～ 遊びながらお迎えを待つ

3歳児(たいよう組)

【順次登園】7:30～

朝の挨拶・所持品の整理

【合同保育】

つき・たいよう・そら組

自由遊び

【朝のお集まり】9:30～

各クラスに戻り、朝の歌・あいさつ・リトミック・排泄

【設定保育】10:00～

五領域に沿った保育(遊び)

【食事】11:15～

お食事をする。

歯磨き・仕上げ磨き、排泄

【シャワー】

夏→シャワー 冬→沐浴、着替え

【午睡】13:00～

絵本、紙芝居、童話

静かな音楽を聴きながら休息をとる。

【おやつ】15:00～

起床後布団の片づけ、排泄、

おやつを頂く、歯磨き

【帰りのお集まり】16:00～

帰りの身支度、帰りの歌、あいさつ

【順次降園】16:30～

遊びながらお迎えを待つ

4歳児(そら組)

【順次登園】7:30～

朝の挨拶

【合同保育】

つき・たいよう・そら組 自由遊び

8:30～ ホールに上がり、所持品の整理

【朝のお集まり】9:30～

各クラスに戻り、朝の歌・あいさつ・リトミック・排泄

【設定保育】10:00～

五領域に沿った保育(遊び)

【食事】11:30～

お食事をする。

歯磨き・仕上げ磨き、排泄

【シャワー】

夏→シャワー 冬→沐浴、着替え

【午睡】13:15～

絵本、紙芝居、童話

静かな音楽を聴きながら休息をとる。

【おやつ】15:00～

起床後布団の片づけ、排泄

おやつをいただく、歯磨き

【帰りのお集まり】16:00～

帰りの身支度、帰りの歌、あいさつ

【順次降園】16:30～

遊びながらお迎えを待つ

保育目標		園長 主任 担任			
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		○一人ひとりの生活リズムを大切に、気持ちよく過ごせるように、生活リズムを安定させていく。 ○衛生的で温かい環境の中で、一人ひとりの欲求を受け止め、信頼関係を築いていく。	○梅雨期・夏期の健康状態を把握し、安全面・衛生面に留意し、気持ちよく過ごせるようにする。	○戸外活動を多く体験していく中で、自然に親しみ、全身を使った遊びが十分に楽しめるようにする。	○一年間の成長や発達を振り返る中で、進級後のクラスに慣れる。 ○指差しや片言など思いを自己表現する喜びや満足感を味わうことを通して言葉への関心を育てる。
養護	生命	○家庭との連絡を密に取りながら、子ども一人ひとりの健康状態を把握する ○生理的欲求を満たし、気持ちよく生活できるようにする。	○安心できる環境や大人の下で、一人ひとりがゆったりと過ごし、授乳や睡眠などの生活リズムが整うようにする。	○気候や体調に気を付け、戸外遊びや散歩などで、身近な自然に触れられるようにする。	○子どもが自分でやりたいという気持ちを受け止め、援助しながら満足感が得られるようにする。
	情緒	○新しい環境に慣れるまで、スキンシップ多くし、安心して過ごせるようにする。	○特定の大人と情緒的な絆が深まる一方で、人見知りをするようになるので、不安にならないようにし、豊かな感情が育つようにする。	○身近な人や物に興味を持ったことを一緒に喜ぶことで愛されている実感を持たせる。	○安心できる大人との関わりあいの中で、自分の思いを表し、受けとめてもらえる安心感をもって、園生活を楽しめるようにする。
教育	健康	○外気に触れる心地よさ、のびのびと手足を動かす楽しさを知る。	○温度・湿度などにより衣服の調節をしてもらい、気持ちよく過ごす。	○安全な環境の中で、いろいろな体の動きを楽しむ。	○自分でしようとする気持ちをしっかり受け止め、援助をしながら、生活習慣への意識を育てていく。
	人間関係	○保育士との愛情豊かな関わりをのなかで、人への愛情や信頼関係を育む。	○保育士に欲求を表し、受けとめてもらう心地よさを知る。	○友達や身の回りのことに興味を持ち、関わろうとする。	○園の行事などにみんなで参加し、同じ楽しさを味わう。
	環境	○園庭や散歩など戸外にでかけて、身近な植物などに親しむ。	○身近な人や物に対する興味や関心を持ち、探索活動を楽しむ。	○十分なスペースの中で、体を動かし、好奇心を満たして遊ぶ。	○年上の子どもの姿を見て「やってみよう」という意欲を持つ。
	言葉	○手足や身体に優しく触れてもらったり、言葉をかけてもらったりして、喃語を発する。	○好きな絵本や保育士とのやり取りを通して、言葉の繰り返しや模倣遊びを楽しもうとする。	○大人の簡単な言葉を理解し、喃語で応えたり、身振りを加えて、自分の気持ちを表そうとする。	○単語の数が増え、保育士や友達との言葉のやり取りを楽しみ、繰り返し使うことを喜ぶ。
表現		○泣く・笑うなどによる気持ちの表現を保育士に代弁してもらう。	○全身を使って遊んだり、簡単なリズム遊びをしたりする。	○友達や保育士と触れ合いながら、歌や手遊びを楽しむ。	○戸外遊びの中で、草花や虫などの春の自然に気付く。
食育		○離乳食を、進めるにあたり、家庭での状況を把握し、保護者と相談しながら進める	○離乳食は、一人ひとりの状態に応じて無理なく進め、食べようという意欲を育てていく。	○「モグモグ」「かみかみゴックン」など口の動きを見せたり、楽しい雰囲気の中で、ゆったりと食事ができるようにする。	○自分で食べようとする気持ちを育てながら、幼児食へと無理なく移行できるようにする。
健康・安全		・避難訓練(火災) ・尿・蛭虫検査 ・貧血検査 ・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(津波・地震) ・歯科検診 ・内科健診 ・貧血検査 ・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(不審者対応) ・歯科検診 ・内科健診 ・尿・蛭虫検査 ・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災) ・身体測定 ・栄養士訪問
環境設定		○保育室内外の危険箇所を十分把握し、保育士間で共通理解し、留意していく。	○ひとり遊びがじっくりと楽しめるような環境やおもちゃを用意する。	○子どもが興味を持つような曲を流して、曲に合わせて体を揺らすなどして遊ぶ機会を作る	○子どもの話しかけを優しく受け止め、応答しながら発語を促していく。
配慮事項		○甘えや欲求、新しい環境での不安をその都度きちんと受け止め、信頼関係を築いていく	○園生活での疲れが出やすい時期なので、無理をせず一人ひとりのペースに合わせていく。	○友達への関心が広がるので、保育士が仲立ちをして、一緒に遊んだり、見守ったりしていく。	○進級に向けて、異年齢児や他の保育士と触れ合うなど、環境の変化に無理なく対応できるようにする。
保護者等への支援		○お便り帳への記載や送迎時の会話により、保護者と保育士が情報を共有し、共通の認識で子どもに関わるようにする。	○子ども達が活動しやすい服装を知らせ、準備してもらい。体調を崩しやすい時期なので健康面での情報交換をこまめに行う。	○感染症に罹りやすくなる時期を迎えるにあたり、一人ひとりの健康状態を細やかに観察し保護者との連絡を密にする。	○一年間の成長の様子をお便り帳や、クラス便り、送迎時の会話で伝え、喜びを共有する。
行事		・入園式 ・全体朝会 ・慣らし保育 ・鯉のぼり掲揚 ・春の親子遠足 ・お弁当会 ・お誕生日会 ・個人面談	・全体朝会 ・お弁当会 ・お誕生日会 ・保育参観 ・夕涼み会 ・七夕会 ・元気デイ	・全体朝会 ・お弁当会 ・運動会 ・お誕生日会 ・クリスマス会 ・保育参観	・全体朝会 ・お弁当会 ・お誕生日会 ・お遊戯会・豆まき会 ・保育参観 ・ひな祭り会 ・お別れ遠足 ・カレーパーティー ・進級式
保育士の自己評価					

保育目標		園長 主任 担任			
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		○新しい環境や保育士に慣れ、安心して過ごす。 ○個々の生活リズムを大切にし、情緒の安定を図る。	○園での生活リズムが分かり、身の回りのことを自分でやってみようとする。 ○水・砂・土・紙等さまざまな素材に触れ、十分に楽しみ、保育者や友達と関わって遊ぶ。	○いろいろな遊びを通して、歩く・走る・登る等全身を使った遊びを十分に楽しむ。 ○様々な遊びに興味・関心をもち、友達と喜んで遊ぶ。	○食時や排泄等、自分でできる事が増え、進んで行動しようとする。
養護	生命	○家庭との連携を取りながら、一人ひとりの健康状態や発達状態を把握し、無理なく安心して園生活を過ごせるようにする。	○安心して保育者の側でぐっすり眠れるようになり、休息と活動のバランスを取る。 ○気温の変化に応じて、水分補給や着替えをして快適に過ごせるようにする。	○一人ひとりの体調や活動に合わせて衣服を調節し、健康な身体作りをする。	○気温に応じて衣服の調節をし、快適に過ごせるようにする。 ○次年度の保育室で過ごす機会を作りながら日常生活の中で進級への期待を膨らませる
	情緒	○保護者との連携を密にし、信頼関係を築くことにより、子どもの情緒の安定を図るようにする。	○時間に余裕を持たせ、子どもが自分で「やろう」とする意欲を認めて関わっていくようにする。	○友達との関わりが多くなり、自分の思いを上手く伝えられない場面では、保育者が言葉を添えて互いの心をつなげるようにする	○友達や周囲の人たちの存在を認め、興味や関心が高まり、関わりの中から自己肯定感や信頼関係が育まれるようにする。 ○身の周りの事を自分でやろうとする気持ちを受け止め、様子を見ながら見守っていく。
教育	健康	○オムツ交換時はスキンシップを取り、きれいになった心地良さを味わう。	○水遊びや外遊びを十分に楽しみ、水分補給や休息を十分に取る。	○固定遊具やボール等の用具を使った運動遊びを楽しむ。	○冬の自然に触れたり、寒さに負けずに全身を使って遊ぶ。
	人間関係	○特定の保育者と関わりながら、周りの環境に親しみ、安心して生活する。	○友達と同じ遊びを楽しみ、簡単なやり取りを楽しむ。	○友達との関わりが増え、自己主張したりケンカも多くなるが、保育者の仲立ちで相手の存在を少しずつ意識していく。	○簡単なルールのある遊びを、友達と楽しむ。
	環境	○自分の好きな遊びを見つけたら、気に入った玩具で保育者と一緒に遊ぶ。	○「危ない」等制止の意味を知り、安全に遊ぶ ○散歩に出かけ、自然と触れ合う。	○秋の自然に親しみ、戸外でのびのびと遊ぶ。 ○異年齢との関わりで、自分も同じことをやってみようとする。	○自分の物、友達のものとの区別がつくようになり、自分の持ち物を大切にする。
	言葉 表現	○保育者の話を聞きそれに合わせて活動する。 ○曲に合わせて自由に動きを楽しんだり、保育者の真似をして手遊びをしたり、遊戯をしたりする。	○生活に必要な言葉が分かり、行動に移し、自分でも真似して言う。 ○友達や保育者との簡単な会話を楽しむ。 ○リズムに合わせて体を動かし、表現する喜びを知る。	○絵本や保育者とのやり取りを通して、言葉の繰り返しや模倣遊びを楽しむ。 ○保育者と一緒にわらべ歌をしたり、伝承遊びを楽しむ。	○保育者が仲立ちとなり、リズムカルな言葉のやり取りを楽しむ。 ○二語文が増え、会話が弾むようになる。 ○保育者や友達と、ごっこ遊びや見立て遊びを楽しむ。
食育		○保育者に見守られながら安心して食べる。 ○いただきます「ごちそうさま」の挨拶をして食べる。	○「噛む」事の大切さを知る。 ○ままごと遊びを通して、野菜の形や色を知る	○身体をいっぱい動かし、お腹をすかせて食事をする。 ○いろいろな種類の食べ物や料理に料理に触れる。	○食事のマナーを知り、一人で食べようとする。 ○残さず食べられた満足感を味わう。
健康・安全		・避難訓練(火災)・尿・蟻虫検査 ・貧血検査・身体測定・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(津波・地震)・歯科検診 ・内科検診・貧血検査・身体測定・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(不審者対応)・歯科検診 ・内科検診・尿・蟻虫検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)・身体測定・栄養士訪問
環境設定		○保育室内外の危険箇所を十分把握し、活動前に保育者間で共通理解を図っておく。	○戸外遊びでは、木陰でも遊べるように工夫したり、探索活動が安全に十分行えるようにする。	○探索活動が十分に行えるように、安全な環境や活動の状態、子どもの相互の関わりなどに十分に注意を払い、自己防止に努める。	○体調に応じて、室内と戸外で遊べるようにする。 ○一人ひとりの意欲を受け止め、一人で活動したい時には見守れるよう、ゆとりある時間を確保する。
配慮事項		○新しい環境に戸惑い、不安で泣く子もいるが側に寄り添い温かく見守り、安心して遊べるようにする。	○暑さで疲れが出たり、体調を崩しやすい時期なので、一人ひとりの健康状態に配慮する。	○一人ひとりが好きな遊びをじっくり楽しめるように、遊びや環境を工夫すると共に、保育者が仲立ちとなって友達と関わって遊べる様にする。	○出来ている事、苦手な事を把握し、援助していく。又、できた事を沢山褒め、自信に繋げて行き、進級への期待が持てるようにする。
保護者等への支援		○連絡帳や送迎時に園の様子を具体的に伝え、不安や疑問を解消できるように心がける。 ○ケガや事故の場合適切に対処し、丁寧に伝える。	○噛みつきやひっかきは成長段階で生じるものと説明し、クラスとしての予防・対応を伝える。	○保育園での様子やできた事を伝え、成長と一緒に喜び、共感し合い、保護者が自信を持って子育てできるようにする。	○進級に向けての不安や疑問を聞きだし、解消できるようにする。 ○子どもの一年間の成長を伝え、共に喜ぶ。
行事		・入園式・全体朝会・慣らし保育 ・鯉のぼり掲揚・春の親子遠足・お弁当会	・全体朝会・お弁当会・保育参観・七夕会 ・夕涼み会・元気デイ・お誕生日会	・全体朝会・お弁当会・運動会・保育参観 ・お誕生日会・クリスマス会・ミニデイサロ	・全体朝会・豆まき会・お弁当会 ・お誕生日会・お遊戯会・保育参観・ひな祭り会
保育士の自己評価					

保育目標		園長 主任 担任			
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		○新しい場や保育者、友達に慣れ、喜んで園生活を送る。 ○自分のクラスや持ち物の置き場がわかる。	○一人一人の健康状態に合わせて、ゆったりと快適に過ごせるようにする。 ○水の冷たさや泥の感触を味わう。	○簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ○探索の欲求を十分に満足させながら、表現活動を楽しむ。	○友だちとの関わりを深め、ごっこ遊びや集団遊びを楽しむ。 ○進級への期待を持つ。
養護	生命	○食事・排泄・睡眠などが安定してできるように、一人ひとりに応じて適切に対応していく。	○個々の健康状態に気を配り、水分補給や活動と休息のバランスに配慮する。 ○快適に過ごせるように、風通しや室温に気を配る。	○体調や気候に合わせて衣服を調節する習慣をつける。 ○インフルエンザや風邪の予防策(手洗い・うがい・清掃)をたて、取り組む。	○基本的な生活習慣の習得を個々に合わせて援助し、一人ですべき喜びを味わい、自信が持てるようにする。
	情緒	○不安や要求を受け止めてもらい、安心して自分の気持ちを表せるように援助していく。	○自分でやろうとするときは見守り、手助けが必要なときは援助するなど、自分でしようとする気持ちを大切にすること。	○「順番」「交代」「貸して」などの約束を守ること、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにする。	○異年齢の友達や幼児の活動の場で安心して遊べるようにする。
教育	健康	○戸外活動を通し、自然に触れて遊ぶ。	○食事後、自分で歯みがきする。	○戸外から戻ったら手洗い・うがいをする。	○戸外遊びやごっこ遊びを通し友だちと遊ぶ楽しさを味わう。
	人間関係	○保育者や友達との安定した関わりで安心して過ごす。	○保育者に気持ちを受け入れてもらいながら、少しずつ他者との関わりを持つようとする。	○ぶつかり合う経験をするなかで、相手の要求に気づいたり、分かろうとしたりする。	○友だちを強く意識し、グループのルールを守ろうとする。
	環境	○自分の持ち物やロッカー、くつ箱に興味を示し、覚える。	○水遊びや川遊びなど、夏ならではの遊びを楽しむ。	○散歩に出かけ、自然物を見たり触れたりする。	○春の自然を見たり触れたりする中で、季節の変化を感じ取る。
	言葉	○自分の思いを簡単な言葉で表現する。	○午睡時などのゆったりとした気持ちの時に、昔話などを聞かせていく。	○遊びを通して身の回りの色々な物の名称を覚える。	○質問に答えたり挨拶をする。 ○話したい事ややりたいことが言えるようになる。
	表現	○楽しい曲を聞いて自由に表現する。	○全身を使って跳ったり、走ったりする。	○感じたことや考えたことを自分なりに表現し、伸び伸びと表現する楽しさを味わう。	○手指を使う遊びや、物の形、色に興味を持ち、工夫して遊ぶ。
食育		○家庭的な雰囲気の中で安心して食べる。 ○フォークやスプーンの正しい使い方を覚える。	○栽培した野菜を見たり、触れたりすることで食材に興味を持ち食べる意欲を持ち食べる意欲を高める。	○苦手なものも食べてみようとする。 ○園で収穫した野菜でクッキングする。 ○箸の使い方を覚える。	○箸の使い方を覚える。 ○行事食を喜んで食べる。 ○園で収穫した野菜でクッキングする。
健康・安全		・避難訓練(火災)・尿、蛭虫検査・貧血検査 ・身体測定・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(津波、地震)・歯科検診 ・内科健診・貧血検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(不審者対応)・歯科検診 ・内科健診・尿、蛭虫検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)・身体測定 ・栄養士訪問
環境設定		○持ち物の置き場に個々のマークをつける。 ○遊具の安全確認をする。	○静と動のバランスをとりながら活動できるようにする。	○秋の自然物(木の実・葉っぱ)などを集め、それを使って遊べるようにする。	○保育室の温度を保ち、換気を十分行う。
配慮事項		○新入園児は保育士の側を離れないこともあるので、しっかり寄り添い、気持ちを受け止める。	○暑さで疲れやすくなっているので、休息や水分を十分にとる。	○手洗い・うがいの習慣がつくように毎日丁寧に行う。	○一人ひとりの育ちを見直し、遊びへの興味や生活習慣等、発達課程を再確認する。
保護者等への支援		○連絡帳やお迎えの時間を利用して、園での様子を伝え、安心感を持ってもらう。	○健康診断の結果を伝えたり、夏の病気(あせも、プール熱等)の症状や対策を伝える。	○体調や気候に合わせて調節しやすい衣服を用意してもらうようにする。	○発達や成長の様子を伝え喜びあい、次年度へとつなげていけるよう話し合う。
行事		・入園式・全体朝会・慣らし保育・鯉のぼり掲揚・春の親子遠足・お弁当会 ・お誕生日会・わらべうた・個人面談	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会・保育参観 ・わらべうた・夕涼み会・七夕会・元氣デイ ・ミニデイサロンの	・全体朝会・お弁当会・運動会・お誕生日会 ・わらべうた・クリスマス会・保育参観 ・鬼ムーチャイ作り	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会・わらべうた ・お遊戯会・豆まき会・ひな祭り会・お別れ遠足 ・カレーパーティー・進級式・卒園式
保育士の自己評価					

保育目標		園長 主任 担任			
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		○新しい環境に慣れ、出来ることは自分でやろうとする。 ○好きな遊びを十分に楽しむ。	○園での生活の仕方がわかり、簡単な身の回りの始末を自分でしようとする。 ○遊びや生活を通して約束や決まりがあることを知っていく。 ○夏の遊びや自然との触れ合いを楽しむ。	○友達と一緒に同じ遊びをする楽しさを味わう。 ○経験したこと、感じたこと、想像したことなどを様々な方法でその子なりに表現する。 ○当番活動を通して、人の役に立つ喜びを味わう。	○生活習慣が身につく、自信をもつてのびのび行動する。 ○大きくなる喜びと進級への期待を持って生活する。
養護	生命	○一人ひとりの子どもが快適に生活できるようにする。	○一人ひとりの子どもが、健康で安全に過ごせるようにする。 ○水分補給、衣服の調整の仕方を伝えながら、自分でできるようにする。	○一人ひとりの子どもの生理的欲求が、十分に満たされるようにする。	○一人ひとりの子どもの健康増進が、積極的に図れるようにする。
	情緒	○自分のクラスがわかり、担任や友達に親しみをもつ。 ○保育者に温かく受け入れられることで、安心して心を開いていく。	○一人ひとりの子どもが、安心して自分の気持ちを表すことができるようになる。	○周囲から主体として受け止められ、主体として育ち、自分を肯定する気持ちが育まれていくようにする。	○一人ひとりの子どもが安定感を持って過ごせるようになり、積極的に園生活を送れるようになる。
教育	健康	○体を動かすことの楽しさを味わう。 ○戸外でのさまざまな遊びを十分に楽しむ。	○食事、排泄、着脱など、一人でしようとして出来ないことは、友達同士で協力してできるようにする。	○手洗い、うがいが習慣づき、病気の予防ができる。 ○基本的生活習慣が身につく、自分で出来るようになる。	○全身を使った遊びを十分にし、寒くても活動的に元よく過ごそうとする。
	人間関係	○気持ちよく挨拶を交わしたり、名前を呼ばれたら返事をしたりする。 ○したいこと、してほしいことを保育者に言葉や態度で伝えようとする。	○自分の好きな遊びを楽しむ中で、友達の関わりを喜び。 ○困っている友達に気づき、助けようとする。	○一緒に遊びたい気持ちから、相手を思いやったり、ルールを守ろうとする。	○自分の成長を知る。 ○異年齢交流を通して、様々な刺激を受ける。
	環境	○今までと違った環境でのルールを知り、守れるようにする。	○水遊び、泥遊び、砂遊び、プールなど、開放感が味わえる遊びを十分に楽しむ。	○集団遊びや合同保育を多く取り入れ、ルールを守って遊べるようにする。	○寒さに負けず、戸外遊びを十分に楽しむ。 ○冬の伝統遊びや伝統行事を楽しむ。
	言葉	○興味のあることを言葉に出して伝えようとする。	○自分の経験したことや思ったことを保育者や友達に話そうとする。	○遊びや会話の中で、やり取りを楽しみながら、生活に必要な言葉を知っていく。	○悲しいことや嬉しいことなど考えたことを言葉に出して表現する。 ○人前に立つことに慣れ、発表する楽しさを味わう。
表現		○気に入った遊びを繰り返し楽しむ。 ○自分の思いを素直に表現する。	○身近な教材や用具などの使い方を知り、興味をもって使おうとする。	○行事に参加し、いろいろなことを表現する喜びを味わったり、友達の表現を見て楽しんだりする。	○絵本や紙芝居などみんなで楽しみ、好きな登場人物になりきって遊ぶ。
食育		○食に関する基本的生活習慣や態度を身につける。 ○友達や保育者と食事をする楽しさを知る。	○身近な食材を自分たちで育てることで、食への興味をもつ。	○作物の収穫や木の実を採取する喜びを感じ、おいしさを味わう。 ○好き嫌いせず食べることや自分の適量を知って、残さず食べる。	○自分で食事を作ったり食べたりする楽しさを知り、料理のできる過程を体験する。
健康・安全		・避難訓練(火災)・尿・蛭虫検査 ・貧血検査・身体測定・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(津波・地震)・歯科検診 ・内科健診・貧血検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(不審者対応)・歯科検診 ・内科健診・尿・蛭虫検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)・身体測定・栄養士訪問
環境設定		○ロッカーや様々な置く場所に分かりやすい様に、マークや目印を付ける。	○夏の遊びを十分に楽しめるように、危険箇所を把握し安全な環境設定をする。	○意欲的に行事に参加出来るよう、行事にあった絵本を置いたり、絵などを飾る。	○進級に向けて、そら組のお部屋で合同に活動したり生活をする。
配慮事項		○環境が変わったことによる気持ちの変化を受け止め、個々との関わりを大切にいく。 ○危険箇所を把握し、安全面に配慮する。	○興味や関心をより多く引き出せるように、様々な活動を取り入れるようにする。	○自然の中で遊ぶことにより、五感の成長を促す。	○心身ともに成長していることを伝え、進級する喜びを共感する。
保護者等への支援		○お便り帳 ドリーム通信 ランチメニュー クラス便り ○個人面談	○お便り帳や登降園の時間に、子どもの姿を伝える。 ○皮膚の清潔、冷房使用について知らせる。	○時期に応じた感染症の発生状況を知らせる ○行事の取り組み、過程、見どころを子どもに知らせる ○子どもの成長を喜び合う。	○新学期についてのお知らせをしながら、クラス便り等で子どもの成長を喜び合う。
行事		・入園式・全体朝会・慣らし保育 ・鯉のぼり掲揚・春の親子遠足・お弁当会 ・お誕生日会・個人面談・わらべうた	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会 ・保育参観・夕涼み会・七夕会・元気デイ ・わらべうた・ミニデイサロン	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会 ・運動会・クリスマス会・わらべうた ・鬼ムーチー作り・保育参観	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会・お遊戯会 ・豆まき会・保育参観・ひな祭り会・わらべうた ・お別れ遠足・カレーパーティー・進級式・卒園式
保育士の自己評価					

保育目標		○自分でできることに喜びをもちながら、健康、安全など生活に必要な基本的な習慣、態度を身につける。 ○生活経験を通して、相手の立場を考えたり、認めあったりして、友だちとの関わりを広め深める。				園長	主任	担任
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)			
ねらい		○保育者や友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。 ○進級したことを喜び、身の回りのことを積極的に自分でする。	○夏期の健康状態に配慮し、午睡、水分の補給を十分に心身の疲れを緩和しながら快適に生活できるようにする。 ○保育者との信頼関係の中で自分の気持ちを安心して表すことができる。	○友だちとの関わりを広げて、共通の目的を持って関わることを楽しむ。 ○少し難しいことにも挑戦し、やればできるという達成感や喜びを味わう。	○友だちとのつながりを広げ、意欲的に活動し、自分の力を発揮することができる。 ○健康、安全などの快適な生活ができる基本的な生活の仕方を身につける。			
養護	生命	○一人ひとりの発達状態を把握し、適切に対応し自ら気づけるようにする。	○夏期の健康状態に配慮し、水分補給や衣服の調整を自分でできるようにする。	○季節の変化に応じて、温度調節や換気に留意し、安全で快適に過ごせるようにする。	○室内の暖房器具などの安全に留意し、室温や換気に気をつける。			
	情緒	○日々の生活に安心感を持ち、友だちとのびのびと関わっていけるようにする。	○子ども同士の遊びを豊かにし、友だちとの関係の中で徐々に自分の力を発揮できるようにする。	○やりとりを重ねる中、お互いの良さを認めあえるように集団で一人ひとりの良さを生じていく。 ○一生懸命やった後の満足感や達成感を味わう。	○物事に意欲を持って取り組む気持ちを大切に、できたことを褒め、心の安定に努める。 ○遊ぶ時と集中して取り組むときのけじめをつける。			
教育	健康	○全身で自然や様々なものと関わり、運動量の多い遊びに挑戦する。	○活動と休息のバランスの良い生活リズムに心地よさを知る。	○季節の変化に応じた生活習慣を身につけると共に、自分で気をつけたりする。	○寒さに負けず、戸外で全身を思いきり動かして遊びを楽しむ。			
	人間関係	○保育者や友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じ、喜んで園へ登園する。	○共同の遊具、用具を大切に、譲り合う気持ちを持つ。 ○友だちの良さに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう。	○自分の意見を主張したり、友だちの考えを受け入れたりして行動する。 ○自他と区別し、保育者に共感してもらい、友だちと競争して遊ぶことを楽しむ。	○友だちと生活する中で決まりの大切さに気づき、集団遊びを通して楽しむ。			
	環境	○新しい環境での様々なルールを知り、安全な生活への意識を持つ。	○水、土、砂などの様々な物に触れ夏ならではの遊びを楽しむ。	○季節の移り変わりの自然現象に興味を持ち、自ら関わろうとする。	○生活や遊びに数や量、形や色、文字を取り入れて楽しむ。			
	言葉	○自分の名前や文字に興味を持つ。 ○経験したことや思ったことを話し、言葉で伝える楽しさを味わう。	○友だち同士、言葉で伝え合いながら、遊びの状況を共に理解しようとする。	○生活の疑問を言葉で表し、話しかけや問いかけに自分なりの言葉で返事をする。	○保育者や友だちの話に親しみをもち、聞いたり、考えたりして様々な言葉に興味を持つ。			
表現		○身近な素材に親しみ、自由に描いたり作ったりすることを楽しむ。	○見聞きたものを模倣し、表現しようとする。	○目的を持って作る、書く、試すことで、想像力を豊かにしていく。	○感じたことや考えたことを、音や動き、絵や製作で表現する。			
食育		○楽しい雰囲気の中で食事をして、自分の適量を知る。 ○自分の食べ方について意識し、食事のマナーが身につくようにする。	○季節を感じた食事を楽しむ。 ○食物の成長を観察し、愛情を感じながら育てる喜びや、大切にしている気持ちをもつ。	○収穫物について知り、食べ物と体の関係について興味、関心をもつ。 ○行事食を、楽しい雰囲気の中で興味を持って食べる。	○クッキングを通して、作る楽しさを知り、感謝の気持ちを持つ。 ○食物に興味を持ち、好き嫌いをなく食事を楽しむ。			
健康・安全		・避難訓練(火災)・尿、蛭虫検査 ・貧血検査・身体測定・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(津波、地震)・歯科検診 ・内科健診・貧血検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)(不審者対応)・歯科検診 ・内科健診・尿、蛭虫検査・身体測定 ・栄養士訪問	・避難訓練(火災)・身体測定 ・栄養士訪問			
環境設定		○生活の中に必要な道具の場所をわかりやすく表示する。	○夏の遊びを十分に楽しめるよう、危険箇所の確認や安全な環境設定を行う。	○意欲的に行事に参加できるよう、絵本や紙芝居を身近においておく。	○卒園に向けての準備や生活の流れを把握し、次への生活への期待感をもてるようにする。			
配慮事項		○個人差に配慮しながら相互の関わりを大切に、新しい環境に慣れるよう保育を行う。	○言葉の使い方が不十分なことや相手の思いに気づかない所で、ぶつかり合いもでくので保育者が仲立ちし丁寧に関わる。	○生活を通して、決まりがあることの大切さに気づき、自ら判断して行動できるように援助する。	○友だちとの関わりの中で自己発揮ができるようにし、意欲が持てるようにする。			
保護者等への支援		○保護者の不安を受け止め、安心できるようにし、共通理解を深めていく。	○スキップの重要性を伝え、家族で過ごす大切さを知らせる。	○行事の取り組み、過程、見どころを知らせ子どもたちの成長を喜び合う。	○卒園への保護者の不安を受け止め、安心して卒園出来るよう、情報を共有する。			
行事		・入園式・全体朝会・慣らし保育・鯉のぼり掲揚 ・春の親子遠足・お弁当会・お誕生日会・個人面談 ・わらべうた・論語塾・給食サービス・ミニディサロ	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会・保育参観 ・夕涼み会・七夕会・お泊り保育・元氣デイ ・わらべうた・論語塾・給食サービス	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会・運動会 ・クリスマス会・わらべうた・鬼ムービー作り ・論語塾・給食サービス・ミニディサロ・保育参観	・全体朝会・お弁当会・お誕生日会・わらべうた・論語塾 ・お遊戯会・豆まき会・ひな祭り会・お別れ遠足 ・カレーパーティー・給食サービス・進級式・卒園式			
保育士の自己評価								

園長	主任	担任

ねらい		○安定した人間関係の中でミルクを飲み、離乳食や食事を食べ、心地よい生活を味わう。 ○様々な食材を「見る」「触る」「味わう」経験を通して、食べるものに興味・関心を持つ。 ○マナーや食事の仕方を身につけ、おいしく食べられる基礎をつくる。		
	ねらい	内容	環境構成	配慮
4	○飲む・寝る・遊ぶの安定した生活リズムで、機嫌良く過ごす。	○一人ひとりのミルクの量や離乳食の進み具合に合わせ、安心して食べる。	○授乳は目を合わせて優しく語りかけながら、ゆったりとした環境で安心して飲めるようにする。	○離乳食を進めるにあたり、アレルギーの有無などを確認し、家庭と連携を取り合いながら進めて行く。
5	○食事前の手洗いなどの習慣に慣れる。	○食前の手洗いや、食後の顔拭き、手拭きなどに慣れる。	○一人ひとりとゆったり関わり、落ち着いて食事ができる雰囲気をつくる。	○食べたい物への指差しなどから、子どもの意志や意欲が高まるようにしていく。
6	○色々な食品の味や形状、スプーンに慣れるようにする。	○スプーンやコップに少ない量を注いで、持つ手を支え、安定して持てるようになる。	○優しく声をかけなら、食事のおいしさや楽しさが味わえるようにする。	○食べたいものへの指差しなどから、子どもの意思や意欲が高まるようにしていく。
7	○手づかみやスプーンを使い、自分で意欲的に食べようとする。	○スプーンやフォークを持って自分から食べようとする。	○「もぐもぐ」「かみかみ」「ごっくん」など、よく噛んで食べられるような声かけをする。	○自分で食べようとする意欲を認めながら、スプーンを上手に使えるように介助していく。
8	○食事の時の挨拶が分かるようにする。	○保育者と一緒に食事時の挨拶を知る。	○保育者が子どもたちの前で「いただきます」とはっきり言い、食事の挨拶を知らせていく。	○援助用のスプーンを用意して、さりげなく援助しながら、こぼしても自分で食べる喜びを十分に味わえるようにする。
9	○様々な食材を経し、食べることの楽しさを知る。	○食物についての絵本や紙芝居を見る。	○食事前に手遊び・歌などを歌い、楽しい雰囲気をつくる。	○咀嚼力が獲得できるように声かけや仕草など具体的な方法を知らせる。
10	○苦手な物も食べてみようとする意欲を引き出す。	○食べたい気持ちを大切にしながら、様々な食材に親しめるようにする。	○苦手な物は無理なく挑戦できるように、一対一で励ましながらか食べられるようにする。	○自分から進んで食べている時には、十分に褒めて食べることへの意欲をもたせる。
11	○歯ごたえのある食材を取り入れ、よく噛むことを身につけていく。	○食べむらがありながらも、食べる量が増え噛む力が発達する。	○口に入れ過ぎたり、丸飲みにならない様、一緒に口を動かして見せ、噛む事を伝える。	○食事の量に留意し、おいしさと共に、満足感を味わわせていく。
12	○食べる意欲を大切にしながら、楽しく食事ができるようにする。	○食事の環境に慣れ、立ち上がったたり、歩き回ったりしないで最後まで、座って食べる。	○食べこぼした時には、そのままにせず、すぐに拾い気持ちよく食べられるようにする。	
1	○スプーンの持ち方や食べ方を知らせる。	○スプーンの手持ち・食べ方に慣れて、介助がなくても自分で食べる。	○上手に食べられた時は、褒める。	
2	○自分で食べる気持ちを大事にしつつ、バランスよく食べ進められるようにする。	○苦手な物も保育者に励まされて、ご飯とおかずを無理なく食べる。	○一人ひとりの食べるペースや様子を把握し、好きな物と苦手な物を交互に食べ進めていこう、その子に合わせた工夫をする。	
3	○楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食事をし、食べる意欲を育てる。	○励ましや少しの援助で最後まで自分で食べる。 ○進級に向けて、一つのお皿に盛りつける。	○自分で食べたいという気持ちを育みながら、スプーンやフォークを使って食べられるよう、保育者が手を添えるなど援助していく。	17

平成30年度

【 ほし 組 】

食育計画書

園長	主任	担任

ねらい		○いろいろな食品を見て・触れて・よく噛んで味わうことにより、自分から意欲的に食べようとする ○収穫やクッキングで食べ物に興味を持つ		
	ねらい	内容	環境構成	配慮
4	○保育者に見守られながら、おやつや給食を食べる。	○幼児食に移行し、いろいろな味に慣れる。	○見守られながら、安心して食べられる雰囲気を作る。	○一人一人の家庭での食事状態を把握し、量などを調節する。
5	○「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をして食事を食べる。	○友達と座って、楽しく食べる。	○友達と一緒に座り、みんなで挨拶するようにする。	○保育者も一緒に手を合わせたり、頭を下げたりして挨拶を伝える。
6	○お腹がすき、喜んで食事を食べる。	○自分でスプーンを使って、食べようとする。	○友達と食べる楽しい雰囲気に慣れ、自分で食べようとする意欲を大切にす。	○日中十分に身体を動かして遊び、進んで食事が取れるようにする。
7	○よく噛んで食べる。	○よく噛んで食べ、次の食材を口にす。	○保育士が口を動かし、噛む動作を見せる。	○「カミカミ」「モグモグ」など声をかけながら側で見守り、口に詰め込み過ぎない様に言葉で伝えていく。
8	○ままごと遊びを通して、野菜の形や色を知る。	○ままごと遊びの中で、食べる真似をし、食事の楽しさを感じる。	○いろいろな食材の玩具や、カードと一緒に遊ぶ。	○食事の時には、中に入っている食材の名前を知らせ、興味を持たせる。
9	○育てた野菜を自分達で調理して、美味しく食べる。	○育ちを観察し、収穫して喜んで食べる。	○水やりをして育ちを観察し、自分達で育てているという自覚を持たせる。	○苦手意識の多いネギを自分で育てた事で、美味しく食べられるようにする。
10	○友達から刺激を受け、「食べてみよう」という意欲を持つ。	○苦手な食材も、友達や保育士の励ましで、食べようとする。	○美味しく食べている友達の姿を見てもらい、意欲を引き出していく。	○意欲的になる様な声かけを行い、食べられた時には共に喜び、保護者とも成長の喜びを共有する。
11	○散歩で近くの畑の野菜の育ちを観察する。	○散歩などで身体を動かし、お腹をすかせて食事をする。	○絵本やエプロンシアターなどで、たくさんの野菜を知る。	○食事に出ている野菜等の食材を、食べる前に子ども達と確認をし、「おいしいさうだねー」と会話を楽しみながら、意欲に繋げていく。
12	○いろいろな種類の食べ物や料理に触れ、季節を感じる。	○色々な食材に興味を持つ。	○食べる事に興味が持てるように、楽しく食べる雰囲気を作る。	○「おいしい」「あまい」「すっぱい」等の、味覚を表現する言葉を知らせていく。
1	○育てた野菜を自分達で調理して、美味しく食べる。	○育てたネギを収穫し、皆でクッキングをする。	○保育士が調理し、調理の過程も知らせていく。	○安全には十分配慮し、自分達で育てた野菜を食べる事で、苦手意識を減らせるようにしていく。
2	○調理してくれた人へ感謝して、食事を美味しく食べる。	○厨房の職員に感謝の気持ちを伝える。	○厨房の前から調理見学する。	○配膳を手伝わせたりして、調理してくれる人に感謝しながら食べるようにする。
3	○食事のマナーを知り、一人で食べようとする。	○「いただきます」や正しいスプーンの持ち方が身に付き、残さず食べられた満足感を味わう。	○保育者に言われなくても食事の手順が身に付けられるように環境を整え、食べる意欲を高める。	○食べ物に興味を持って、意欲的に食べようとする姿を受け止め、自立心の芽生えを尊重する。

園長	主任	担任

ねらい		○色々な種類の食べ物や料理を楽しむ。 ○食生活に必要な基本的な態度や習慣を身に付ける。 ○保育士を仲立ちとして、友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。		
	ねらい	内容	環境構成	配慮
4	○ゆったりとした雰囲気の中で、食事をする。	○個々の状況に応じ、個別の対応を行う。 ○木の実を探す。	○全員の顔が見えるように机を配置する。	○苦手な食べ物でも少しずつ食べていくことができるよう、声かけしたり、食べやすい大きさにしたりする。
5	○楽しい雰囲気の中で箸やフォークを使って食べる。	○遊びの中で箸の持ち方や使い方を知らせていく。	○テーブル配置を工夫する。	○食べられる量を把握し、個々の意欲に合わせて量を加減して、意欲を持てるようにする。
6	○食器や箸を正しく持って食べようとする。	○手を洗い、清潔な状態で食事を楽しむ。○固い物でもよく噛み、味わって食べる。	○野菜の水やり等の用具を準備する。	○正しくフォークを握ったり、食器に手を添えて食べるよう促す。
7	○夏野菜を見たり、触れたりして感触を楽しむ。	○スイカなど夏の食事を楽しむ。	○食事前に食材を見せるなどして、興味を持たせる。	○個々の食べる量を加減し、完食したことを喜べるようにする。
8	○夏野菜を見たり収穫したり、触れたり水やりをしたりして、育てることに興味を持つ。	○よく遊び、よく眠り食事を楽しむ。 ○野菜の栽培を楽しむ。	○栽培した野菜を見たり、触れたりすることで食材に興味を持つ。	○食欲が落ち気味になるで、個々の健康状態に合わせて、量を調節していく。
9	○体を十分に動かし、空腹感を感じて、食事を美味しく食べる。	○食器を一人で運び、片付けられるようになる。	○ままごとや絵本を通して、秋の食べ物に興味を持てるようにする。	○苦手なものを食べた時は、自信がもてるよう十分に認める。
10	○収穫した野菜を食べて、美味しさを知る。	○食事のマナーを身につけ楽しく食べる。 ○野菜の収穫を楽しむ。	○収穫した野菜を食事の時に頂く。	○自ら食べようとする意欲がもてるよう、一人一人に合った声かけをする。
11	○食器を一人で片付けられるようになる。	○桑の実など秋の木の实を食べたり、それを利用してままごとなどを楽しむ。	○芋ほり等、収穫の体験に参加する。	○食に興味の薄い子どもへの働きかけを工夫する。
12	○季節の野菜を取り入れた簡単なクッキングをし、旬の食材に興味を持ち喜んで食べる。	○友だちと共に食事を進める事の喜びを味わう。	○食器や箸の持ち方を覚える。○冬野菜を使ってのクッキング。(おでん作り)	○子どもの意欲を大事にしながら握り箸になってしまう子には援助し、できた時には十分認め、喜びを感じられるようにする。
1	○食事に必要な準備や片づけを知り、自分で行う。	○食べ物がどのように栄養となり、排泄されるかを知る。	○食材カードを用意し、楽しみながら興味をもつ。	○食事のマナーを守りながら楽しく食べ、時間内に食事ができるように声かけをする。
2	○クッキングを通して、混ぜる、丸めるなど自分で出来る活動をし、食に対する関心を深める。	○自分で作った物のおいしさを知り、喜んで食べる。	○“もったいない”の意識付けを絵本を通して学ぶ。	○箸遊び(つまむ・はさむ)をしながら正しい箸の持ち方や使い方を知らせていく。
3	○一年間の食事力、成長を振り返る。	○完食することで食べ物大切さを知る。	○お好み焼き作り。	○遊び食べにならないように個々の食事状況を見極め、声かけをする。

平成30年度

【 たいよう 組 】

食育計画書

園長	主任	担任

ねらい		○野菜を育てることにより親しみをもち、命の育ちを五感で味わう。 ○食材を通して食べる楽しさを味わい、食事に必要な基本的な習慣や態度を身につける。		
	ねらい	内容	環境構成	配慮
4	○食事に関する基本生活習慣や態度を知る。	○挨拶、お箸の使い方、配膳などを知る。	○食器の正しい配置場所。 ○個々に合わせての声掛け。	○保育者が実際に見本となり、正しい食習慣について学べるようにする。 ○落ち着いた環境の中で食事ができるようにする。
5	○衛生の習慣を身につける。	○手を洗い、清潔な状態で食べることを習慣にする。	○手洗い指導。 ○手洗い場を清潔に保つ。	○水の大切さに気づけるような声掛けをする。 ○保育者が側につき、手の洗い方を丁寧に教える。
6	○草花で遊びながら、食べられる草花、採ってもよいものと見て楽しむ草花があることを知る。	○草花遊び。 ○野菜の植え付け。 （オクラ、トマト、キュウリ） ○梅ジュース作り。	○園外の自然や動植物を調べておく。 ○プランター・ジョウロの準備。	○草花カード、当番活動。 ○園内外の自然に親しめるよう、できるだけ屋外での遊びを取り入れる。
7	○季節の旬や、食材の育つ様子に気付く。	○収穫した野菜をその場で食べたり、調理したりする。（ひらやーちクッキング）	○エプロン・三角巾。 ○食育カード。	○視覚、嗅覚、味覚なども十分に使い、旬の野菜の美味しさに気づけるようにする。 ○やけどに気をつける。
8	○夏ならではの体験を楽しむ。	○夏ならではのイベントを楽しむ。	○スイカ割り。 ○海・川遊び。 ○水分補給。	○子どもの発見を他児にも伝え、一緒に共感したり、感動したりする。
9	○食べ物の役割を知っていく。	○紙芝居や絵本を通して、栄養について学ぶ。	○絵本・紙芝居。 ○栄養素の表。	○栄養素の表や絵本・紙芝居を利用し、関心をもてるようにする。
10	○食べることや、歯磨きの大切さを知り、積極的に取り組む。	○毎日の仕上げ磨き。	○歯に関する絵本や紙芝居。	○役割をきちんと知り、積極的に取り組みたいような声掛けをする。
11	○食物の育ちを観察する。	○植え付け （大根・人参・じゃがいもなど）	○植え付け指導 ○当番活動 ○畑	○食物を育てる大変さを知り、感謝の気持ちをもって食事ができるようにする。
12	○食物の成長を期待して観察する。 ○鬼ムーチー作りの工程を楽しみながら、作る。	○野菜の水やりを楽しむ。 ○オニムーチー作りに参加する。	○ジョウロ・バケツ。 ○食物に関する絵本や紙芝居。	○美味しく育てられるように、心をこめて世話をしている気持ちを受けとめ、共感する。
1	○自分で食事を作ったりする楽しさを知り料理の出来る過程を体験する。	○買い物体験（クッキング）	○料理の過程を知ることが出来る絵本等を用意する。	○料理には過程がある事を知り、「作ってみたい」という意欲を引き出す。
2	○食に感謝する気持ちを育てる。	○食物の収穫。 ○クッキング（チョコ作り）	○エプロン・三角巾。 ○“もったいない”の意識付けのできる絵本や紙芝居。	○子ども自身で収穫、料理を通して楽しさや、喜びを味わう。 ○安全へ十分配慮する。
3	○進級に向けて、食べる環境を見直す。	○ひなまつり。 ○お別れ遠足。	○テーブル・イス	○食事に必要なマナーがあることを知り、会話を楽しみながら美味しく食べられるよう見守る。

園長	主任	担任

ねらい		○野菜などを自分たちで育てたり、調理したりと親しみ、食の喜びを知る。 ○食物と、元気な体との関係を知り、好き嫌いせずに食べようとする。 ○食に感謝する気持ち、調理してくれた人への感謝の気持ちを育てる。		
	ねらい	内容	環境構成	配慮
4	○楽しい雰囲気の中で友だちとおいしく食べると共に、食事のマナーを身に付ける。	○挨拶や姿勢など自分で意識し、習慣づけるようにする。	○絵本や紙芝居 ○食べ方や配膳の配置などを絵で表示する。	○食べこぼしを自分で片づけ、自分の食べ方、座り方について意識が向けられるようにする。
5	○当番に責任を持ち、友だちと協力して行なう。 ○給食のメニュー、名前を覚える。	○当番のメンバーに声を掛ける。 ○メニューを知る。	○お当番表 ○「今日のメニュー」をひらがなで掲示する。	○今日のお当番や、給食メニューを声にだし伝える。またゲーム感覚で子どもたちに答えてもらったりする。
6	○地域風土に合った食物を栽培、食材の育つ様子や旬などに気づく	○旬の野菜を植え育てる(トマト、オクラ、ピーマン、ねぎ) ○梅ジュース作り	○畑の土作りをする。 ○プランターやジョロを用意する。	○野菜作りの過程を楽しみ、責任を持ちながら大切に育てられるようにする。
7	○戸外で食事をする等、食事の場に変化を持たせる。	○テラスに出て、自然の風を感じながらおいしくいただく。	○テーブル、椅子、ゴザ	○食中毒防止の為、食品の管理に気を付ける。
8	○成長した食物を収穫し、感謝の気持ちを持って食べる喜びを共感し合う。	○収穫を喜び、収穫した食物で調理を楽しむ。	○エプロン、三角巾 ○調理器具	○簡単に手作りができるように工夫し、家庭でも楽しい関わりが持てるように知らせる。
9	○給食やおやつに使われる食材に興味を持つ。	○給食やおやつをよよく観察し、伝え合う。	○展示の食材を見学 ○お店に行き、実際に触れる。	○体を動かすとお腹がすくことを伝え、生活の満足感が持てるように活動のバランスをとる。
10	○食べ物と元気の体との関係を知り、食べようとする気持ちを育てる。	○食べ物の役割を知る。 ○体の仕組みを知る。	○絵本や紙芝居	○食べることの大切さがわかるような声掛けをする。
11	○植えつけを通して、身近な野菜に興味を持つ。	○植え付け(じゃが芋、人参、玉ねぎ等)	○植えつけ指導 ○ジョロ ○スコップ	○植えつけの時から、丁寧に扱うことでおいしく育つことを伝える。
12	○沖縄の伝統行事の意味を知り楽しむ。	○カーサームーチャー作りを楽しむ。 ○地域の人たちと触れ合う。	○散歩などでサンニンの葉を知り、触れたり、香りのあることに気づく。	○絵本などで由来をわかりやすく伝えていく。 ○地域の人たちと交流も楽しめるように関わる。
1	○もちつき会を通して、地域との関わりを深めながら、つきたての餅を味わう。	○地域の餅つき会に参加する。 ○遊びに取り入れ伝統に親しみをもつ。	○エプロン、三角巾 ○調理器具 ○爪を切り、清潔にしてから取り組む。	○一人ずつ体験させ、声掛けなどで楽しい雰囲気づくりをする。
2	○食にさらに興味を持ち、命を大切に作る。	○苦手な物でもできるだけ完食することで、食べ物の大切さを知る。	○「もったいない」の意識づけの絵本を読む。	○遊び食べにならないよう、場の雰囲気や座る友だちに配慮する。
3	○感謝の心を育てる	○自ら給食をよそったり、クッキング等で簡単なおやつを作り、おいしく食べる。	○食材の買い物 ○エプロン、三角巾 ○調理器具	○自分で作って食べることで、食べる意欲と、いつも食事を用意してくれるすべての人たちに、感謝できるよう働きかける。

平成 30 年度 年間保健行事（予定）

* 委託先との日程調整になりますので、変更する事もあります。7月予定の歯科検診のみ保護者同伴となりますので毎月発行のドリーム通信などで確認して下さい。

月	健康診断・健診など	実施主体その他備考
入園前	新入園児の健康診断	入園前に各人、健康診断書提出(役場)
4月 10月	尿・ぎょう虫検査	園で収集し、日本健康倶楽部に依頼
6月 11月	内科健診	園医 野毛病院小児科医師 (大浜 880-1 Tel 47-3001)
7月 12月	歯科検診・フッ素塗布 (7月の検診のみ保護者同伴で お願いします。)	園医 もとぶ歯科医院 (大浜 858-8 Tel 47-5432)
6月	貧血検査	日本健康倶楽部が実施

その他の保健行事

* 結果は随時お伝えします。

1. 「10-00:イチマルゼロゼロ運動」・・・10歳まで虫歯0運動
・食後の仕上げ磨き
- ・そら組(4歳児)は希望者のみミラノールによるフッ化物洗口実施
2. 身体測定(毎月)・・・お便り帳に記載
3. 視力測定・・・そら組、
4. 調理員・にじ組担任の検便検査(毎月)
5. 感染症発生時、予防、蔓延防止対策
6. 衛生材料・常備薬の整理点検

病院受診(保育中の事故・救急搬送)の流れ

救急搬送が必要な場合(心肺停止・意識混濁・出血多量・アナフィラキシーショック時など)



救急車要請・指示に従う / 保護者に連絡し病院受診してもらう

けがなどで受診が必要な場合→園医(野毛病院・カムカム歯科)を受診、又は指示をもらう
/保護者に指定病院の有無を確認→受診(保護者は保険証を持参し、可能な限り病院に
来てもらう。)

平成30年度 保健業務・年間計画

					園長	主任	看護師
	目標	保健行事	保健業務・保健指導・注意点	保護者へのお願い・お知らせ (ドリーム通信・公文など)	月間業務		
4月	園生活に慣れる	尿・蟯虫検査	・環境の変化から来る疾病予防、早期発見 ・規則正しい生活をおくる(睡眠・食事・排泄) ・新入園児の健康状態の把握(アレルギーなど)	検査方法の説明・検査結果報告 フォロー	新入園児の既往歴や健康状況、アレルギー・予防接種状況などを、情報収集し職員へ情報提供 新園児・各部屋ヘルプ		
5月	手をきれいに洗う				身長・体重曲線記録(にじ) 4月の身長・体重曲線・肥満度チェック		
6月	歯を大切にする6/4むし歯予防デー	内科健診・貧血検査	・歯科検診保護者との時間調整、診察介助・歯磨き指導 ・内科健診時医師への情報提供、診察介助、記録、フォロー	内科検診報告	身長・体重曲線記録(にじ) 救急箱・医薬品点検補充		
7月	夏を元気に過ごす	歯科検診(もとぶ歯科医院)	・夏の疾病予防、早期発見、体重減少 ・熱中症の予防、対策、指導 ・室温(クーラー使用時)注意 ・皮膚症状の観察・清潔保持 ・鼻のかみかた(8月) ・救急対応講習	歯科検診、フッ素希望聴取、結果を報告し治療を促す ・虫歯の有病率などの報告	身長・体重曲線記録(にじ)		
8月	鼻を大切にする 8/7鼻の日			・夜ふかし、冷房注意	身長・体重曲線記録(にじ) 各クラス救急箱点検補充		
9月	体のリズムを整える 9/9救急の日				身長・体重曲線記録(にじ) 救急箱・医薬品点検補充		
10月	目を大切にする 10/10目の愛護デー	尿・蟯虫検査	夏の疲れに注意(体重減少・食欲など)	検査方法の説明・検査結果報告 フォロー	身長・体重曲線・肥満度チェック 病欠・投薬・利用数上半期集計・統計		
11月	23 風邪の予防に努める	内科健診	・内科健診時医師への情報提供、診察介助、記録、フォロー ・手洗い・うがい指導	内科検診結果報告	身長・体重曲線記録(にじ) 頭・胸囲測定、記録(にじ)		
12月		歯科検診(もとぶ歯科医院)	・歯科検診保護者との時間調整、診察介助・記録、アフターフォロー ・冬季感染症(インフル・感染性胃腸炎など)の予防、対策、指導 (疑わしい時)の対応・指導 ・感染症発生時の対応	・歯科検診、フッ素塗布希望聴取、結果を報告し治療を促す ・虫歯の有病率などの報告、表彰状作成	救急箱・医薬品点検補充		
1月	寒さに負けない体を作る				身長・体重曲線記録(にじ)		
2月	よい姿勢を身につける			内科検診表の記入 (感染症・予防接種など)	身長・体重曲線記録(にじ) 新年度書類作成		
3月	耳を大切にする3/3耳の日		・一年を振り返って、次年度計画立案 ・新園児の健康状態情報収集 (既往歴・予防接種状況・アレルギー・発達など)	・新園児保護者へのオリエンテーション(保健関係)、面談 ・アレルギー除去食診断書の見直し、再提出のチェック、	救急箱・医薬品点検補充 身長・体重曲線 ・個人病欠状況記録 病欠・投薬・保健室利用数・感染症などの年間集計・統計・考査 次年度記録物用紙見直し・準備 新年度入園の受け入れ準備		

園での薬の取り扱いについて

★飲み薬★

- ① お預かりするのは、医師が処方した薬に限ります。
市販の薬はお預かり出来ません。又、以前に病院でもらって家に残っていたお薬もお預かり出来ません。今回出ている症状で処方されたお薬に限ります。
- ② 「第3者がお薬を上げる事」は医療行為となります。
「与薬依頼書」に必要事項を記入し印鑑（サイン可）を押し、薬の説明と共に、必ず職員に手渡しして下さい。
- ③ 「与薬依頼書」は病院受診し、処方がある場合は、その都度の提出をお願いします。
- ④ 粉薬・水薬ともにフルネームで記入し、1回分のみお持ち下さい。
- ⑤ お便り帳に、朝内服した時間の記入をお願いします。

★塗り薬 その他（軟膏・目薬など）★

- ① 基本的に内服薬と同じです。
- ② 虫刺され・あせもの痒みに関しては、とびひの予防の為に、必要時「ムヒベビー」もしくは、「ムヒ」を使用する予定です
この軟膏を希望されない方は、担任もしくは看護師までお知らせください。
又、普段自宅で使用している痒み止めの軟膏をご希望の方は、「与薬依頼書」と共に、お預け下さい。
- ③ 冬季、乾燥肌で市販の保湿剤の塗布をご希望の場合も「与薬依頼書」と共に、職員に手渡しして下さい。

※その他何かあれば、看護師まで声をかけて下さいね。

下記の感染症について…厚生省のガイドラインを元に園医と相談し、園内感染予防の為に下記の診断が出た場合は速やかに保育園に連絡ください。なお登園時は「登園許可証」もしくは「登園届」が必要となりますのでご協力お願いします。
*医療機関で「登園許可証が不要」といわれた場合はご相談ください。

医師記載の「登園許可証(診断書)」が必要な感染症 ■は、H24ガイドライン改定後の基準

	病名	潜伏期間	感染経路	症状	感染期間 登園基準
1	麻疹 (はしか)	10～12日	空気・飛沫 接触	発熱・風邪症状・結膜充血・目やに・口 内の頬側に白いブツブツ・発疹	発熱1～2日/発疹出現後4日間 解熱後3日経過
2	風疹 (3日ばしか)	14～21日	飛沫	発熱・発疹・リンパ腺膨張	発疹出現前7日/後7日 発疹が消失するまで
3	流行性耳下腺炎 (おたふく)	14～24日	飛沫・接触	発熱・片方もしくは両方の耳下腺の腫脹 で開口痛を伴う	耳下腺腫脹3日前/後4日間は感染力が強い ■ 耳下腺・顎下腺・又は舌下腺の腫脹が発現した後5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
4	水痘 (みずぼうそう)	11～21日	空気・飛沫 接触	発疹→水疱→かさぶた 痒みが高い	発疹出現1～2日前/かさぶたになるまで 最後の発疹がかさぶたになるまで
5	百日咳	7～10日	飛沫・接触	風邪症状から始まり次第に咳が強くなり 特種な咳発作となる	咳出現後2週間/抗生剤内服後7日 特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な 抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
6	咽頭結膜炎 (プール熱)	5～7日	飛沫・接触	39度前後の発熱・咽頭炎・結膜炎	咽頭から2週間・便から数週間 症状がなくなってから2日間経過するまで
7	結核		空気	2週間以上続く咳/痰・発熱	痰の検査が陽性の間 医師の指示に従う
8	流行性角結膜炎 (はやり目)	5～12日	接触	涙・結膜充血・目やに・耳前リンパ腺の 腫脹と痛み	発症後2週間 症状がなくなるまで
9	腸管出血性大腸菌感染 症(O157.O26など)	3～8日	経口	激しい腹痛・頻回の水様便、更に血便・ 発熱は軽度	便中に菌を排泄している間 症状が治まり2回の検便検査で陰性になるまで

保護者記載の「登園届」が必要な感染症

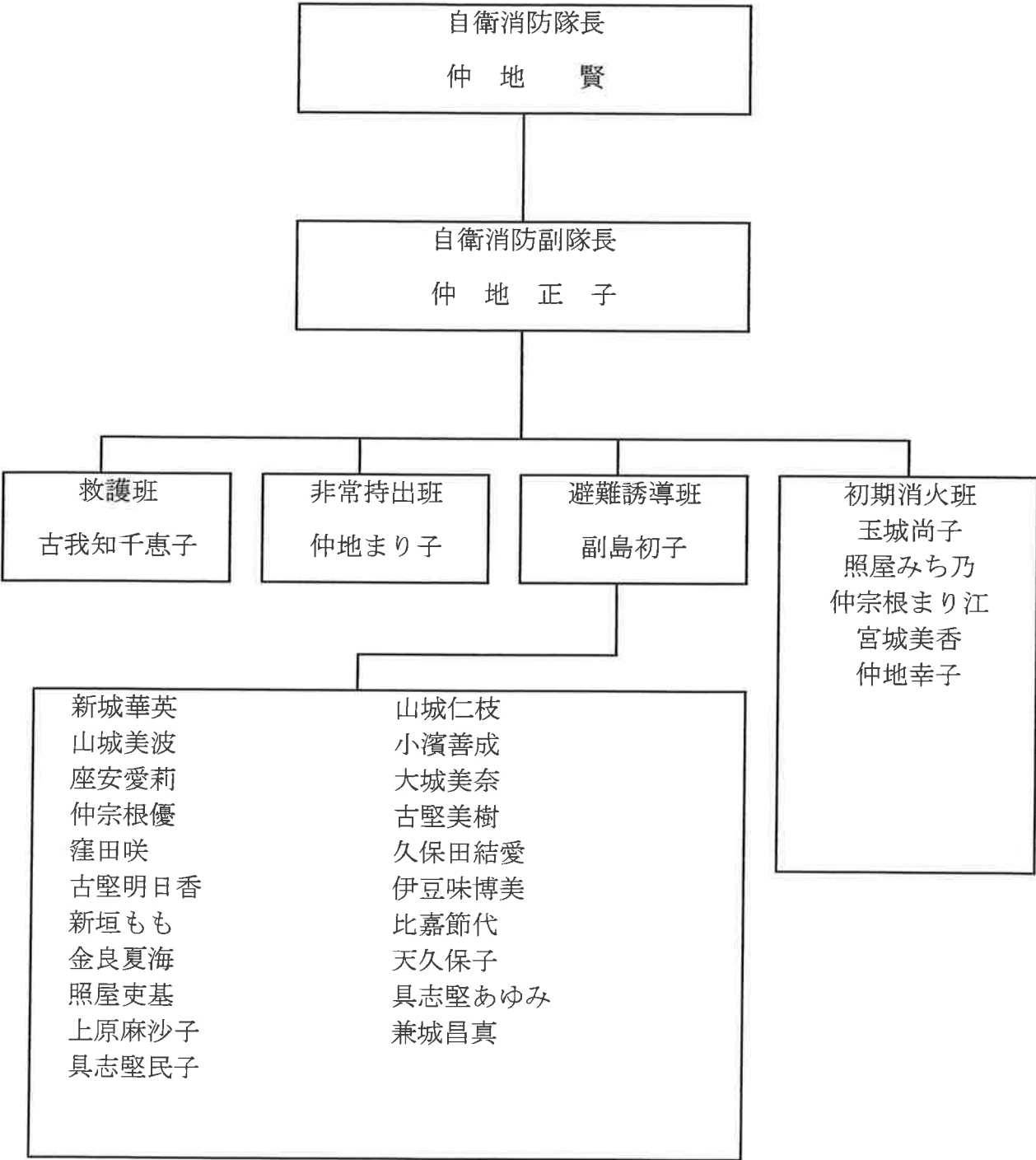
登園条件を医師に確認し事前に記入、登園時に提出

	病名	潜伏期間	感染経路	症状	感染期間 登園基準
1	伝染性膿かしん (とびひ)	2～10日	接触	虫刺されなどの掻き傷が感染を起こし ジクジク水疱発疹となる	ジクジクしている間 覆える範囲であれば医師の指示のもと、もしくは 水疱や傷が乾燥するまで
2	マイコプラズマ肺炎	14～21日	飛沫・接触	発熱・始めは乾いた咳で次第に激しくな り解熱後も3～4週間続く	症状がある間/4～6週間 発熱や激しい咳が治まる
3	RS感染症	2～8日	飛沫・接触	発熱・鼻水・咳・ゼーゼー(特に1歳未満 児は重症化しやすい)	3～8日(乳児は3～4週間) 医師の指示に従う
4	溶連菌感染症	2～5日	飛沫・経口	発熱・咽頭痛・まれに嘔吐・痒みのある 発疹	抗菌剤内服後24時間 医師の指示に従う
5	ウイルス性胃腸炎 (ロタ・ノロなど)	1～3日	経口・接触 食品媒介	発熱・嘔気・嘔吐・下痢(ロタは白っぽい 便)	症状のある間(なくなっても2～3週間はウイル ス排泄が続く) 症状が治まり普段の食事・生活が出来ること
6	インフルエンザ	1～3日	飛沫・接触	突然の高熱が出現、全身症状。呼吸器 症状を伴う(合併症に注意)	症状がある期間(発症前日より4日間が最も 感染力が強い) ■ 発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3 日を経過するまで。
7	伝染性紅班 (リンゴ病)	10～20日	飛沫	軽い風邪症状で頬が赤くなったり手足 に網目状の紅班が出来る	風邪症状発現から顔に発疹がでるまで 医師の指示に従う
8	帯状疱疹 (ヘルペス)	不定	接触	水疱ができる	発疹・水疱がある間 全ての発疹・水疱がかさぶたになるまで
9	ヘルパンギーナ (夏風邪)	2～4日	飛沫・接触 経口	高熱・喉の痛み・口内炎	唾液→1週間、便4週間 ウイルスが排泄される 解熱後1日以上経過し食事が摂れる事
10	手足口病	3～5日	飛沫・接触 経口	水泡性の発疹が口腔内・手の平・足の 裏などに出来る	唾液は→1週間 便→数週間 ウイルスが排 出される 発熱がなく普通の食事が摂れれば登園可
11	突発性発疹	約10日	飛沫・接触 経口	1歳未満の児が罹りやすい38度以上の 高熱が3～4日続いた後発疹が出現	感染力は弱いが発熱中は感染力が強い 園内で通常流行する事はないので機嫌よく食 欲あれば登園可

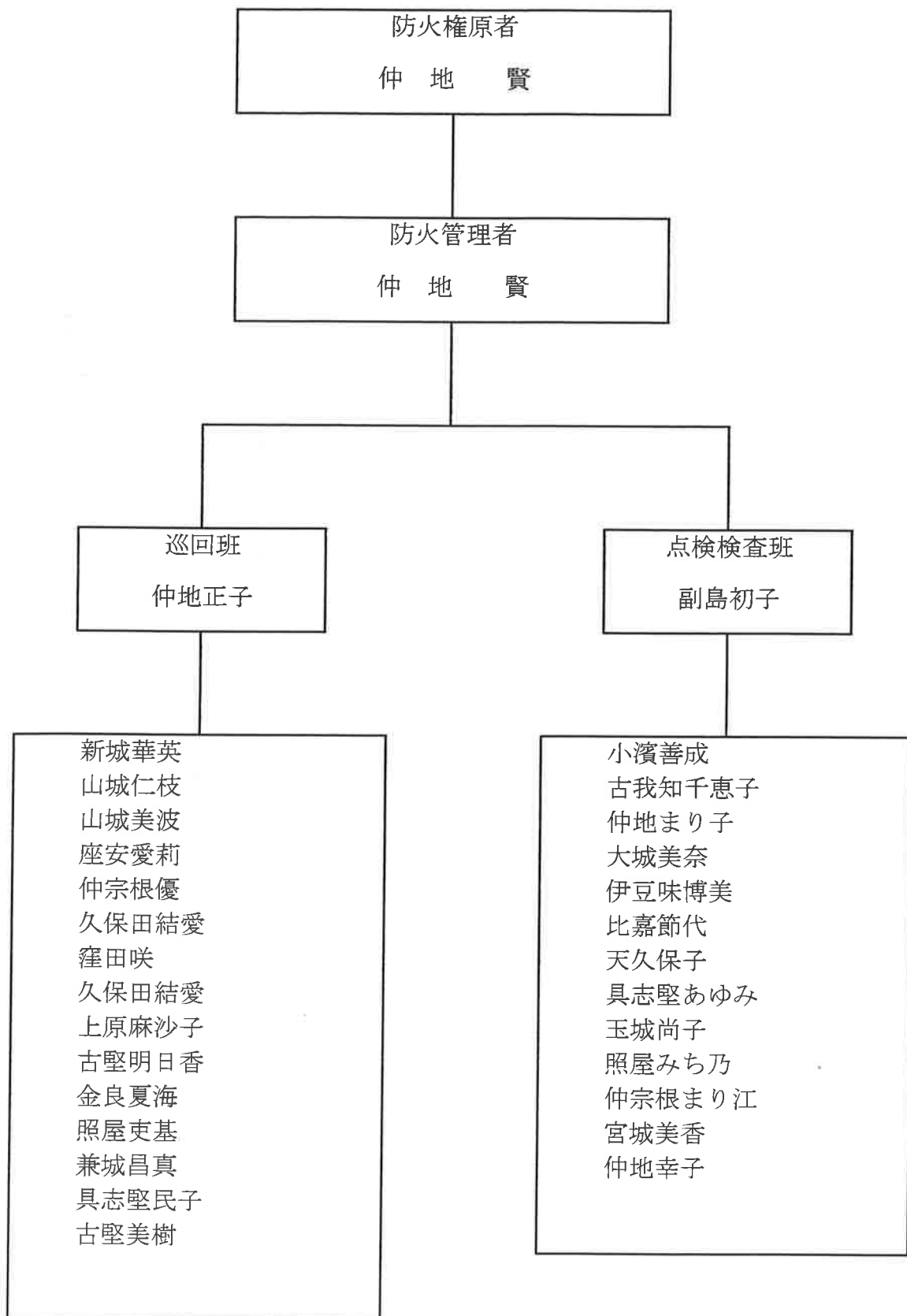
登園許可証・登園届は不要です。

	病名	潜伏期間	感染経路	症状	感染期間 登園基準
1	アタマジラミ	10～14日	髪から髪 服や寝具	小児の場合無症状の事が多い	産卵から最初の若虫が孵化するまで(10～14日) 駆除を開始していること
2	伝染性軟属腫 (水いぼ)	2～7週間	接触	直径1～3mmの丘疹、自然治癒もある が数か月かかることも	不明 掻き壊し浸出液が出ている時は覆う

平成30年度 自衛消防組織図



平成30年度 防火管理組織図



保護者との連携

親にとっては、昼間の時間は子どもを保育園に託す。しかし、親の側から園の生活が見えにくい、子どもがどう生活しているのか、心の隅に一抹の不安があるかもしれない、それゆえに保育園では送迎の機会、おたより帳、クラス懇談会、個人面談、保護者総会、クラス便り、園便り等あらゆる機会を通して子どもの園での生活、成長発達していく姿、その節々をしっかりと見つめて、親に伝え、子育て、親育ち、保育士の育ちを図っていく。

1. 登降園の際の伝達

(1) まず朝のあいさつ

朝、子どもの登園に付き添ってくる親に、明るく、大きな声で「おはようございます」と交わし合う。

(2) 時差出勤による保育士の交替があるため、話しかけは安易ではないが送迎の機会に短い言葉でもよい、家での、保育園での子どもの状態を保護者と話し合う。

2. おたより帳の活用

おたより帳は持続するのが難しいが、お互いを書くことで子どもを冷静に見たり、一呼吸置いて考えることも大切である。

家庭で日曜日の出来事など、あるいは家庭で写した写真を一枚貼るだけでも、これを保育士は子どもとの会話に発展できる。おたより帳は、ともに育てあった記念であり、成長の記録になる。

3. 個人面談及びクラス懇談会

クラス懇談会はクラス毎の懇談会形式で、個人面談は保護者とひざを寄せ合うようにして、具体的に園での子どもの姿、家庭での姿、生活を話し合う。

そこで問題があれば包み隠さず出し合って、親・保育士の成すべきことなどを話す。

4. 園便り・クラス便りの活用

園便り・クラス便りで保育園の保育方針、保護者の家庭での協力事項など、きちんと伝えていく。

園便り・クラス便りには子ども個々のニュースを入れ、保護者の意見や感想も入れて、保護者も参加し、ともに作る方向で進める。

保育園開園時間

☆ 平日・土曜日

午前7時30分～午後6時30分

☆ 休日

日曜日・祝祭日・年末年始・沖縄慰霊の日・その他、
園が必要と認める日

☆ 暴風警報、津波警報発令中はお休みになります。

ご家庭への協力願い・園との連携

★体調管理

1. 毎朝登園時にお子様の健康状態の観察、前日降園後からの当日朝までに体調の変化があった場合は、口頭で受け入れの保育士まで報告をお願いします。
2. 朝37.5度以上熱がある場合は家庭で休ませて下さい。又、保育園で38.0度以上の熱や熱がなくても、家庭での安静が必要と判断された場合、感染症の疑いがあり受診が必要な際などは連絡を入れますので、速やかにお迎えをお願いいたします。
3. 家庭保育・体調不良等でお休みする場合はお手数ですが、園の方にご連絡をお願いします。
4. 体調不良や都合で登園の時間に遅れる場合原則、11時迄の受け入れとします。時間が遅れる事により、生活リズムが崩れますのでご理解とご協力をお願いします。
5. アレルギー体質のお子さんは、必ず担任に申しでて下さい。(除去食依頼書があります。)
6. 点滴を必要とする子は、家庭で療養して下さい。

★感染症発生時★

1. 園では抵抗力の弱い乳児もお預かりしていますので、病院で感染症の診断を受けた場合はなるべく早めに、園の方へご連絡下さい。
2. 感染症の場合は、登園停止期間を十分に理解して下さい。感染症は完治するまで登園出来ません。(登園時に医師の登園許可証が必要です。)
3. お子様の健康状態の把握や園内感染防止の為に、連絡を入れる事がありますが、ご協力をお願いします。
4. 予防接種当日は、副作用が出現することもありますので、家庭保育が基本です。予防接種を受けるには、早めにお迎えをし午後から予防接種を受け、家庭で様子を観るようにしましょう。

★慣らし保育★

1. 新入園児は、子どもの状態に応じて慣らし保育を行います。
目安：1～3日目・・・1時間 4～6日目・・・3～4時間 7～10日目・・・6～8時間

★送迎★

1. 園児の送迎は家族の方で、責任を持って行うようお願いします。保護者以外の方が迎える場合は、必ず関係等を連絡して下さい。
2. 登園、降園の時間は守って下さい。登園は9時まで、降園は18時30分まで。
都合によりお休みする場合もなるべく9時までに連絡をお願いします。(集団保育での生活リズムを整える為)

★所持品★

1. 全ての持ち物に名前を書きましょう。(特に新品、おさがり)
2. 園からの通信、クラス便り、おたより帳等子どものかばんの中は毎日、目を通して下さい。
3. 保育園に必要以外の物は持たせないで下さい。
(例：キーホルダー、ヘアピン、カード、玩具)

★徴収金・保護者会★

1. 保育園入園と共に、保護者は保護者会の会員となりますので、諸行事等へのご協力をお願いします。(徴収金別表確認をお願いします。)
2. 徴収金(保護者会費、教材費、主食費、フッ素代金、その他)は、直接保護者から保育士に手渡して下さい。(釣銭のないよ納入期限を守って下さい。)
3. 3歳児以上児は、主食給食食事契約を交わしますので、よろしくお願いします。

★生活習慣★

1. 早寝、早起き、朝ごはんの習慣を付けましょう。(頭の良い子に育ちます。)
2. 子どもは、大人を真似て学びます。明るい挨拶、優しく丁寧な言葉かけをしましょう。
3. 毎朝排泄を済ませてから、登園する習慣をつけましょう。
4. 基本的生活習慣の自立に向け家庭、園で確認しながら一人で出来るようにさせましょう。
5. 食事の後は歯磨きを習慣づけ、保護者で仕上げ磨きをし、虫歯を作らない様にしましょう。

★ 服 装 ★

1. 活動しやすく、汚れても良い物を清潔にして着せて下さい。(全てに名前の記入)
2. 薄着の習慣をつけましょう。(冬場は調整しやすいもの)
3. ひも付き、フード、ズボンの長さ、ベルト、靴下等、安全を重視した衣服を心がける。

★延長保育★

1. 午後6時30分～7時30分までの延長保育を実施します。
(有料)(延長申し込み書記入)
2. ※30分(300円) ※1時間(400円)

★入園手続きや退園手続き★

1. 退園する場合は、本部町役場福祉課に届を出し、同時に保育園にも連絡して下さい。
2. 認可保育園への入所期間は4月～9月迄と10月～3月迄です。継続申し込み期間内に、町役場福祉課で必要な書類の提出と共に申し込みをお願いします。

★駐車場のご利用のお願い★

1. 駐車場や路上で遊ぶのはとても危険です。安全面には、十分ご配慮をお願いします。
2. 車はエンジンを切って駐車して下さい。
3. 駐車場の事故、盗難等における責任は、一切負えませんので、ご了承ください。
4. 正面玄関のドアのストッパーは必ず閉める様に、ご協力をお願いします。

平成30(2018)年度 ドリーム保育園年間行事予定表

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		1 火	全体朝会 旧保護者役員会	1 金	全体朝会 論語塾			1 水	全体朝会	1 土		1 月	全体朝会 ミーティング	1 木	全体朝会	1 土		1 金	全体朝会 豆まき会	1 金	全体朝会 ひな祭り会		
2 月	入園式 オリエンテーション	2 水	栄養士訪問	2 土		2 月	全体朝会 ミーティング	2 木				2 火		2 金				2 土		2 土			
3 火	全体朝会 慣らし保育スタート					3 火		3 金		3 月	全体朝会 ミーティング	3 水				3 月	全体朝会 ミーティング						
4 水				4 月	ミーティング 私保護全国大会 (名古屋)	4 水	栄養士訪問	4 土		4 火		4 木				4 火		4 金	全体朝会	4 月	ミーティング	4 月	ミーティング
5 木				5 火		5 木	歯科検診① (保護者同伴)			5 水	栄養士訪問	5 金			5 月	ミーティング	5 水	うにムーチ作り お弁当会	5 土	5 火	5 火	5 火	
6 金				6 水		6 金	七夕会	6 月	ミーティング	6 木		6 土			6 火		6 木	歯科検診②		6 水	6 水	お誕生日会 栄養士訪問	
7 土		7 月	ミーティング	7 土		7 土	夕涼み会 お弁当会	7 火		7 金				7 水	栄養士訪問	7 金	7 月	ミーティング	7 木	7 木	7 木	7 木	
		8 火	給食サービス	8 金				8 水	お弁当会	8 土				8 木	ミニディサロン④ (そら組) 法人・厨房会議 論語塾	8 土		8 火	給食サービス	8 金	論語塾	8 金	論語塾
9 月	ミーティング	9 水	お弁当会	9 土		9 月	ミーティング	9 木	法人・厨房会議	9 金		9 火	給食サービス ミーティング	9 金			9 水	お弁当会 栄養士訪問	9 土	午前保育 園内研修・協力願	9 土		
10 火	給食サービス	10 木	ミニディサロン① (そら組) 法人・厨房会議	10 土		10 火	給食サービス	10 金	お泊り保育(そら) 家庭保育協力願	10 月	ミーティング	10 水	お弁当会	10 土		10 月	ミーティング	10 木	ミニディサロン⑤ (そら組) 法人・厨房会議 論語塾	10 土			
11 水		11 金		11 土	ミーティング 保護者役員会(夕)	11 水		11 木		11 火	給食サービス	11 金	尿・蛭虫検査 法人・厨房会議	11 土		11 火	給食サービス	11 金					ミーティング
12 木	法人・厨房会議	12 土		12 火	給食サービス	12 木	ミニディサロン② (たいよう組)	12 金		12 水	お弁当会	12 金	論語塾	12 土	ミーティング	12 月		12 水		12 土	給食サービス ミーティング	12 火	給食サービス
13 金	論語塾			13 水	お弁当会	13 金	法人・厨房会議 論語塾	13 月	ミーティング	13 木	ミニディサロン③ (つき組) 法人・厨房会議 論語塾	13 土	37回運動会 午後協力願	13 日	給食サービス	13 火	不審者対応訓練 法人・厨房会議 論語塾	13 木		13 土	13 水	13 水	お別れ遠足 お弁当会
14 土		14 月	ミーティング	14 火	法人・厨房会議	14 土	花火大会	14 日	給食サービス	14 金				14 土	お弁当会	14 日		14 月	ミーティング	14 木	避難訓練 法人・厨房会議	14 木	避難訓練 法人・厨房会議
		15 火	わらべうた(4)	15 金		15 日		15 水		15 土		15 日	ミーティング	15 月	避難訓練	15 火	15 火	15 火	15 金	15 金	15 金	15 金	
16 月	こいのぼり掲揚 ミーティング	16 水		16 土	北都ブロック職員交流会 午後家庭協力願	16 日		16 木	避難訓練	16 金		16 土	わらべうた(4)	16 日		16 金		16 土		16 土	16 土	16 土	
17 火	尿・蛭虫検査 わらべうた(4)	17 木	避難訓練	17 土		17 火	わらべうた(4) ミーティング	17 金		17 土		17 日	どりーむはうす慰問 ③つき組	17 月	保育参観 園内研修・協力願	17 火	17 火	17 火	17 土	17 土	17 土	17 土	
18 水	どりーむはうす慰問 ①そら組	18 金		18 土	ミーティング	18 日	どりーむはうす慰問 ②たいよう組	18 月		18 火	わらべうた(4) ミーティング	18 水		18 木		18 金	18 金	18 金	18 月	18 月	18 月	18 月	ミーティング
19 木	避難訓練	19 土	美化作業 保護者総会	19 日	わらべうた(4)	19 月	避難訓練	19 火		19 水		19 木		19 金	ミーティング	19 土	クリスマス会 お誕生日会	19 日		19 月	19 月	19 月	わらべうた(4)
20 金		20 土		20 日	内科健診	20 月	論語塾	20 火	ミーティング	20 水	避難訓練	20 木		20 金	わらべうた(4)	20 土	20 土	20 土	20 土	20 土	20 土	20 土	わらべうた(4)
21 土	春の親子遠足 午後家庭協力願	21 日	ミーティング	21 月	避難訓練 保護者会(夕)	21 火	海洋まつり	21 水	わらべうた(4)	21 木		21 金		21 土	内科健診	21 日	21 日	21 日	21 日	21 月	21 月	21 月	21 月
		22 火	わらべうた(2・3) 給食サービス	22 金	論語塾 美化作業・やぐら組立	22 土		22 日		22 月		22 火	ミーティング	22 水	わらべうた(2・3) 給食サービス	22 木	法人忘年会 家庭保育協力願	22 金	22 金	22 月	22 月	22 月	22 月
23 月	職員会議 給食会議	23 水		23 土		23 日	ミーティング	23 月	ウンケー	23 火		23 水	わらべうた(2・3) 給食サービス	23 木		23 金	23 金	23 金	23 土	23 土	23 土	23 土	
24 火	わらべうた(2・3) 給食サービス	24 木		24 土		24 日	わらべうた(2・3) 給食サービス	24 月		24 火		24 水		24 木		24 金	24 金	24 金	24 土	24 土	24 土	24 土	
25 水	お誕生日会	25 金		25 土		25 日		25 月	旧盆	25 火	わらべうた(2・3) 給食サービス	25 水		25 木		25 金	25 金	25 金	25 土	25 土	25 土	25 土	
26 木		26 土	保育参観 園内研修・協力願	26 日	わらべうた(2・3) 給食サービス	26 月		26 火		26 水	お誕生日会	26 木	論語塾	26 金	職員会議 給食会議	26 土	職員・給食会議	26 日	26 日	26 日	26 月	職員会議 給食会議	職員会議 給食会議
27 金	論語塾	27 土		27 日	お誕生日会	27 月		27 火		27 水	職員会議 給食会議	27 木	わらべうた(2・3) 給食サービス	27 金		27 土	27 土	27 土	27 土	27 土	27 土	27 土	27 土
28 土		28 日	職員会議 給食会議	28 月		28 火		28 水		28 木	わらべうた(2・3) 給食サービス	28 金	美化作業・保護者会(連) 午前保育 園内研修・協力願	28 土	お誕生日会	28 日	28 日	28 日	28 日	28 月	職員会議 給食会議	28 月	28 月
		29 火		29 水		29 木		29 金		29 土		29 日		29 月	職員会議 給食会議	29 火	29 火	29 火	29 土	29 土	29 土	29 土	29 土
30 日		30 水	お誕生日会	30 木		30 金		30 土		30 日		30 月	ハロウィン散歩	30 火		30 火	30 火	30 火	30 土	30 土	30 土	30 土	30 土
		31 木		31 金		31 土		31 日		31 月		31 火	お誕生日会	31 水		31 水	31 水	31 水	31 土	31 土	31 土	31 土	31 土

2 入園式	1 旧保護者役員会	4 私保護全国大会	5 歯科検診(保護者同伴)	10 お泊り保育 (家庭保育協力願)	13 ミニディサロ③	11 尿・蛭虫検査	8 ミニディサロ④	5 うにムーチ作り	10 ミニディサロ⑤	2 豆まき会	1 ひな祭り会
3 全体朝会	10 ミニディサロ①	11 保護者役員会(夕)	7 夕涼み会	23 旧盆 ウンケー	15 祖父祖母ふれあい会	13 第37回運動会	17 保育参観2	6 歯科検診2	16 どりーむはうす慰問④	9 午後園内研修	13 お別れ遠足
慣らし保育スタート	19 美化作業1・総会	20 内科健診	12 北部ブロック職員交流会	25 旧盆 ウークイ	28 美化作業3(連)	17 午後園内研修	21 午後園内研修	19 クリスマス会	20 桜まつり	21 ミニディサロ⑥	27 進級式
16 こいのぼり掲揚	25 保育参観1	21 保護者会(夕)	20 内科健診			30 ハロウィン散歩	21 内科健診	22 法人忘年会	26 お遊戯会	28 卒園式	
16 尿・蛭虫検査	26 午後園内研修	22 美化作業2・やぐら組立	21 海洋まつり					28 御用納め	26 午後園内研修		
18 どりーむはうす慰問①		全私保護総会	花火大会					福祉まつり			
21 はるの親子遠足											

